

平成 17 年度

男女共同参画社会に向けての意識調査 報 告 書

(社会慣習に関する意識調査報告書)

上田市総務部男女共同参画課

はじめに

男女共同参画社会基本法が平成 11 年 6 月 23 日に施行され、その前文で男女共同参画社会の実現は 21 世紀のわが国社会を決定する最重要課題と位置付けています。

また、性による差別を禁止するとともに、能力を十分発揮できる雇用環境の整備や男女がともに職業生活と家庭生活を両立できる条件を整備することを目的に、男女雇用機会均等法、労働基準法、育児・介護休業法が平成 11 年 4 月 1 日に改正施行されました。

さらに、平成 17 年 12 月 27 日に国の第二次男女共同参画基本計画が策定され、法整備が進み、行動計画を推進している中においても男女共同参画があらゆる場面で実現されているとはいえ、相変わらず「男は仕事、女は家事・育児」という固定的性別役割分担意識は残っており、社会制度・慣習の中から取り除くことはできません。

さて、平成 18 年 3 月 6 日にこれまでの上田市・丸子町・真田町・武石村が合併して、新しい上田市が発足しました。この調査は、新しい上田市域（旧 4 市町村域）内の市民の皆さんの社会慣習に関する実態と意識を調査、把握したものであり、男女がともに考え行動する新しい上田市の「男女共同参画計画」に反映させていくための基礎資料です。

今後の男女共同参画政策をより実りあるものとするための資料として、有効に活用していきたいと思えます。

終わりに、この調査に御協力をいただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

平成 18 年 3 月

上田市総務部男女共同参画課

調査の概要

1 調査目的

男女共同参画に関する市民の意識や実態を把握し、新上田市の「男女共同参画計画」策定の基礎資料とするとともに、今後の男女共同参画施策推進の参考とするため市民の意識調査を実施した。

2 調査項目

回答者の属性、社会慣習、男女共同参画に関する設問など選択式の設問 25 項目

3 調査の方法

- (1) 調査地域 上田市全域（旧上田市、旧丸子町、旧真田町、旧武石村）
- (2) 調査対象 市内在住の 20 歳以上 70 歳未満の男女 1,500 人
- (3) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配布・郵送回収
- (5) 調査期間 平成 17 年 11 月 1 日から 11 月 14 日まで

4 回収結果

有効回収数 707 人（回収率 47.1%）

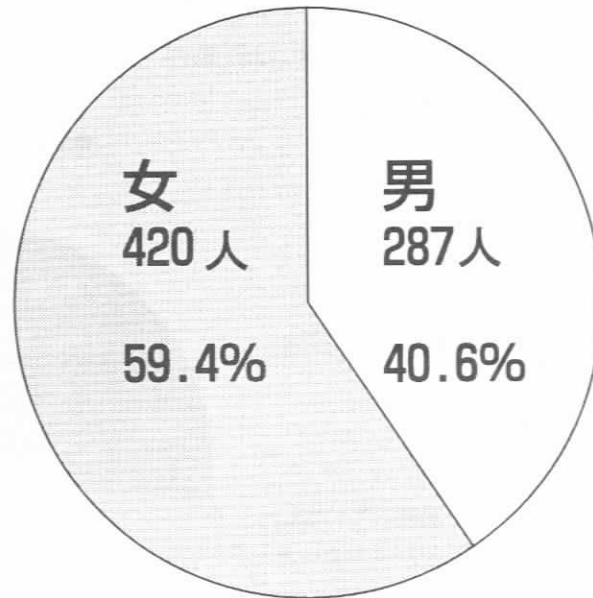
5 その他

この報告書で「前回調査」とは、平成 11 年に実施した旧上田市の「社会慣習に関する意識調査報告書」結果をいう。

調 查 結 果

問1 あなたの性別はどちらですか。

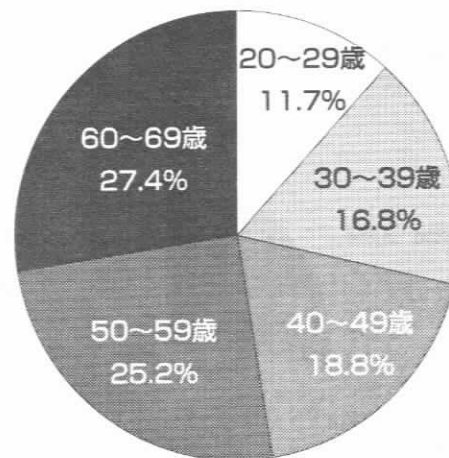
	実績	構成比
男	287	40.6%
女	420	59.4%
不明	0	0.0%
合計	707	100.0%



問2 あなたは、おいくつですか。

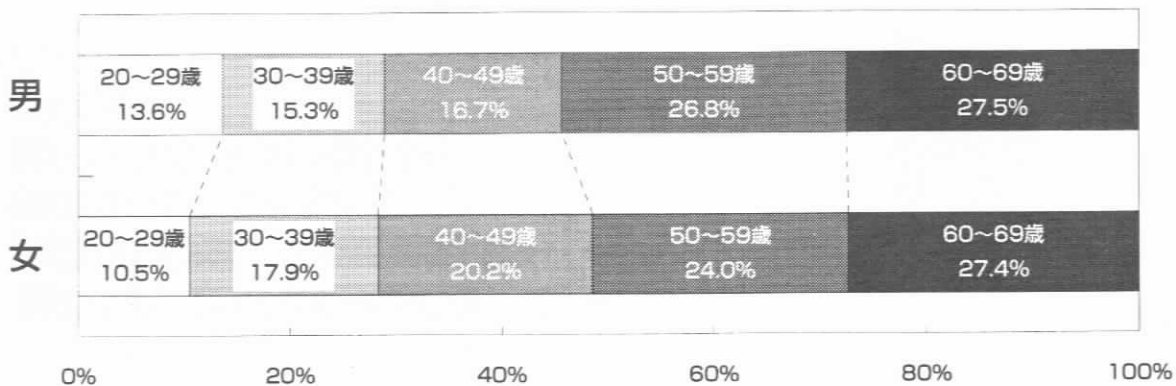
	男女合計	女	男
20～29歳	83 11.7%	44 10.5%	39 13.6%
30～39歳	119 16.8%	75 17.9%	44 15.3%
40～49歳	133 18.8%	85 20.2%	48 16.7%
50～59歳	178 25.2%	101 24.0%	77 26.8%
60～69歳	194 27.4%	115 27.4%	79 27.5%
合計	707 100%	420 100%	287 100%

◆男女合計の◆
年代別比率



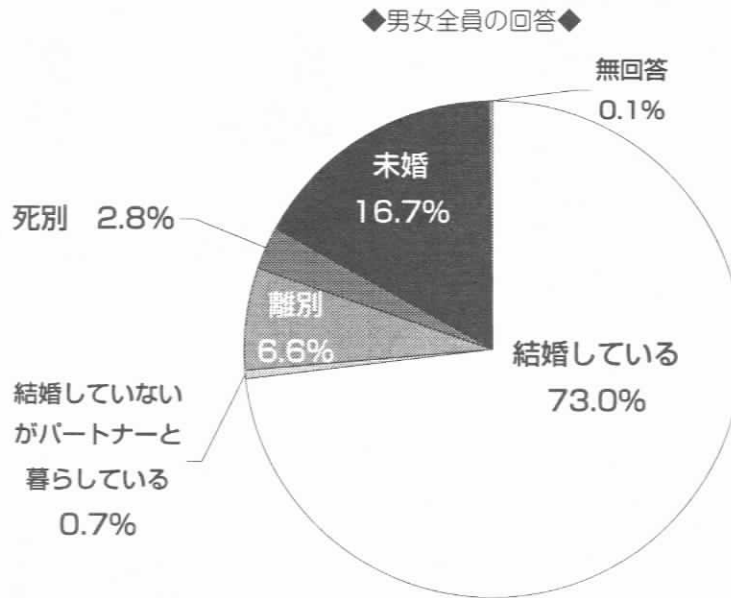
◆男女別、年代別比率◆

□ 20～29歳 ■ 30～39歳 ■ 40～49歳 ■ 50～59歳 ■ 60～69歳

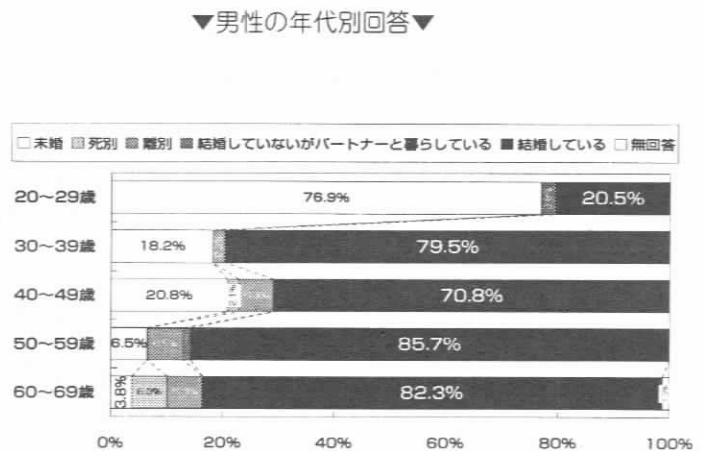
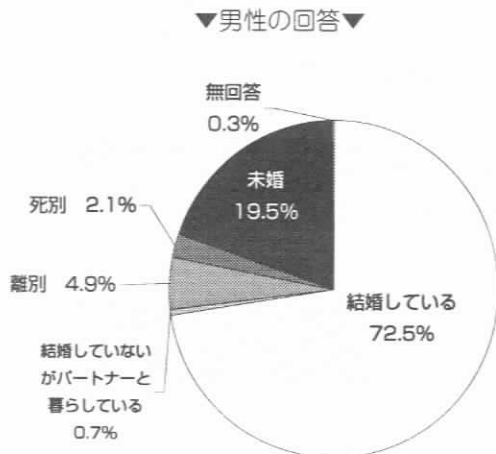
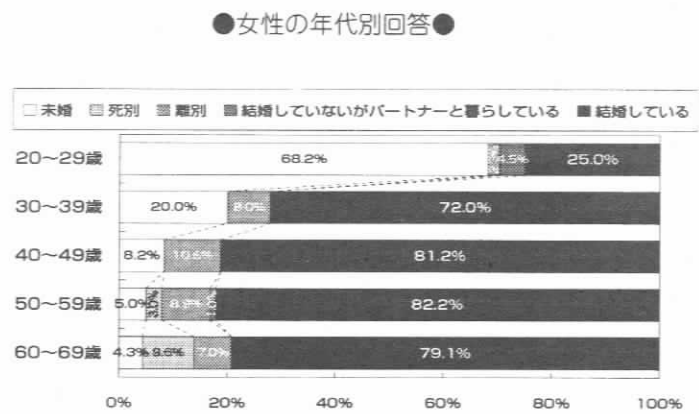
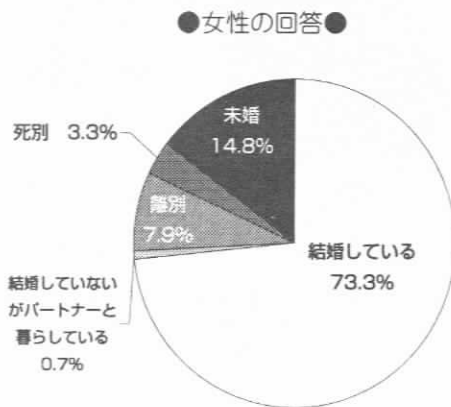


問3 あなたは結婚していますか。

今回の調査では全体的には既婚者（パートナーと暮らしている者を含む）73.7%、未婚者は16.7%となっている。



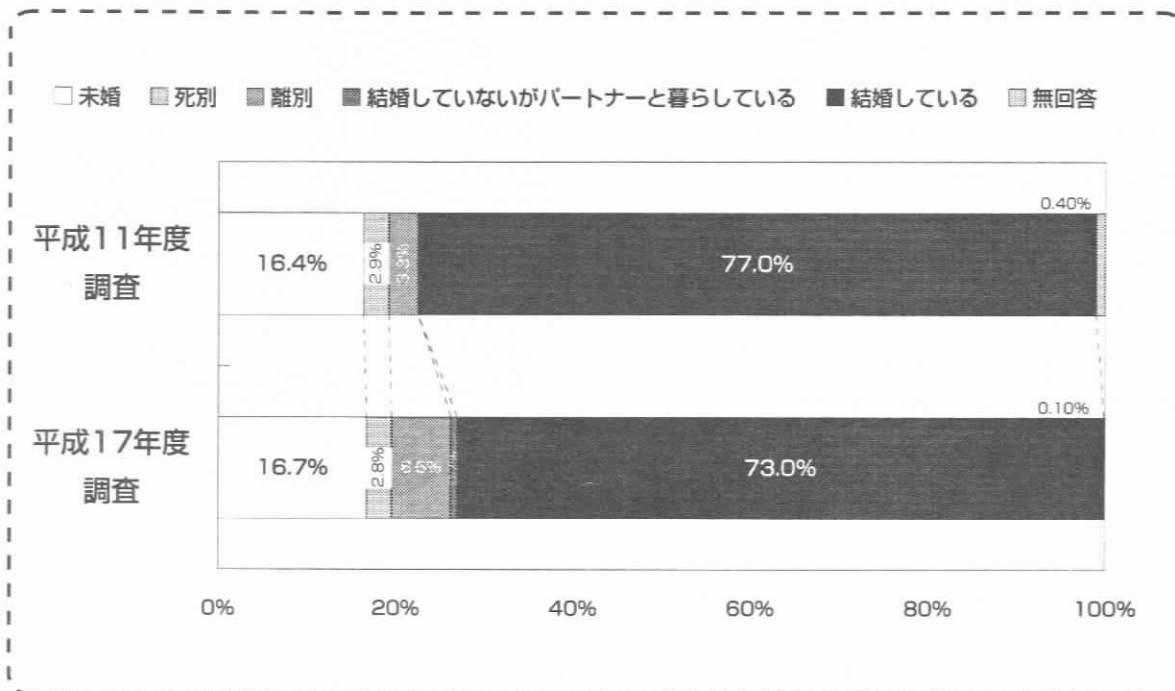
この数字の男女別の数字は男性の既婚者が73.2%、未婚者19.5%、女性の既婚者74.0%未婚者が14.8%となっている。



年代別男女別の未婚者の割合を細かに見てみると、男性の20代で76.9%、30代で18.2%、女性は20代で68.2%、30代で20.0%になっている。

このように、未婚者の割合は20代が最高であり、年齢が上がるほど未婚率は低くなっている。

前回の調査との比較をすると20代では男性の未婚者の割合が3%、30代では女性の未婚者の割合が7.7%増加しており、女性の30代での未婚者の割合が急激に高まっていることがうかがえる。



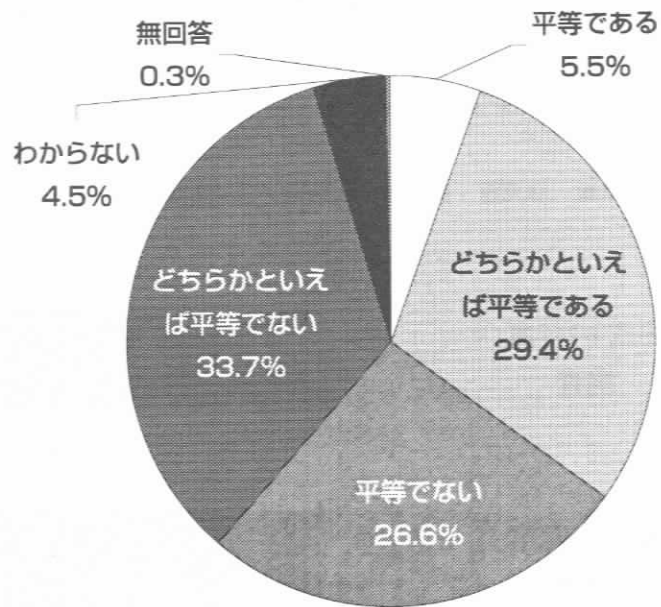
項目	合計	女	男
結婚している	516 73.0%	308 43.6%	208 29.4%
結婚していないがパートナーと暮らしている	5 0.7%	3 0.4%	2 0.3%
離別	47 6.6%	33 4.7%	14 2.0%
死別	20 2.8%	14 2.0%	6 0.8%
未婚	118 16.7%	62 8.8%	56 7.9%
無回答	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%
合計	707 100.0%	420 59.4%	287 40.6%

問4 現在、生活を営む上で、男女の社会的立場は平等になっていると思いますか。

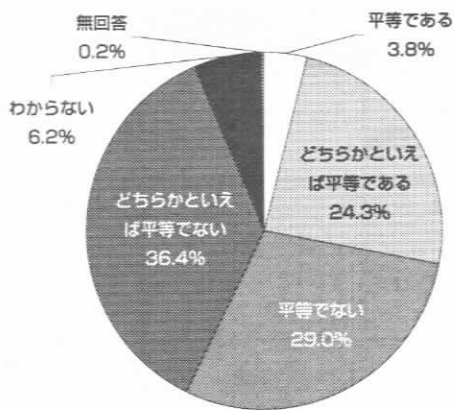
全体的に「平等である」「どちらかといえば平等である」と回答している者の割合が34.9%、「平等でない」「どちらかといえば平等でない」と回答している人の割合が60.3%であり、過半数の人が平等になっていないと考えている結果となっている。

この内容を男女別から特徴的なものをあげると男性で不平等と感じている割合が52.6%、女性で65.4%と女性の方が高い割合を示している。

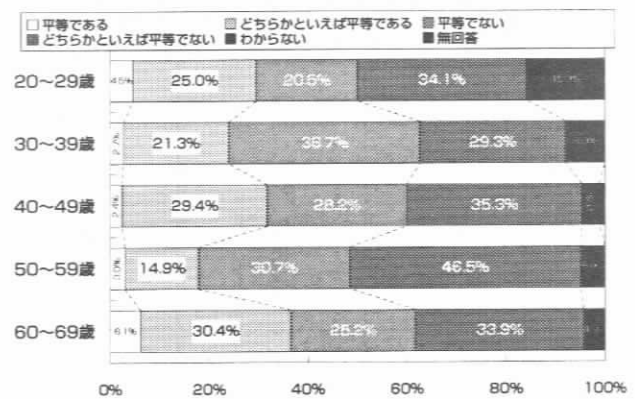
◆男女全員の回答◆



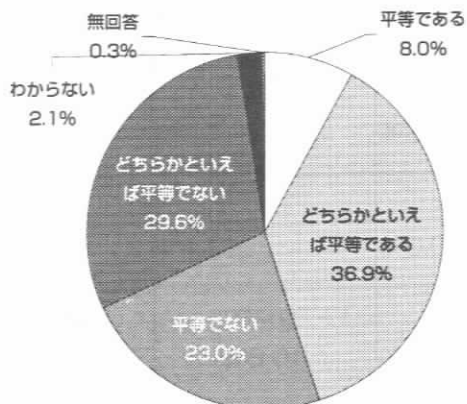
●女性の回答●



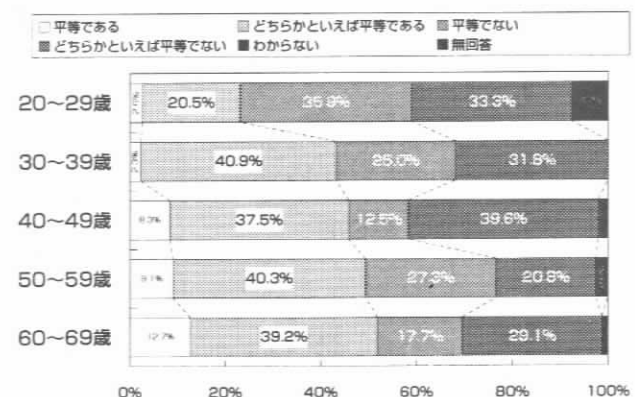
●女性の年代別回答●



▼男性の回答▼



▼男性の年代別回答▼



年齢別の回答からは、年齢が高くなるほど「平等でない」または「どちらかといえば平等でない」と考えている人が高くなっている。

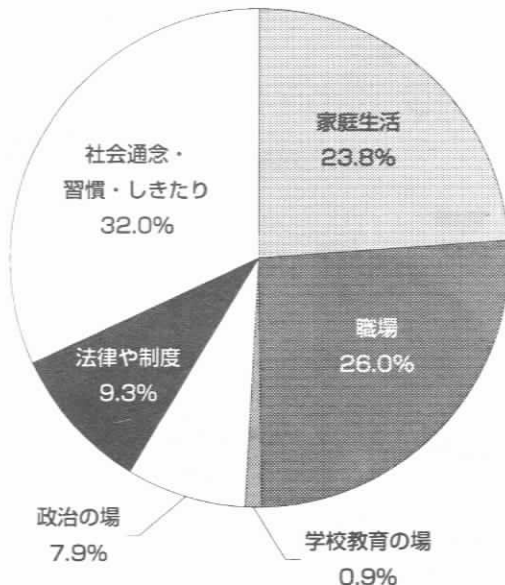
このような調査結果からは、まだまだ男女間の社会的立場の不平等が残っていると多くの人が考えており、男女共同参画社会が実現されているとはいえない。

男女の社会的立場が平等になっていないと思われる分野は「社会通念・習慣・しきたり」、「職場」、「家庭生活」の順

問5 問4で3または4と答えた方にお聞きします。

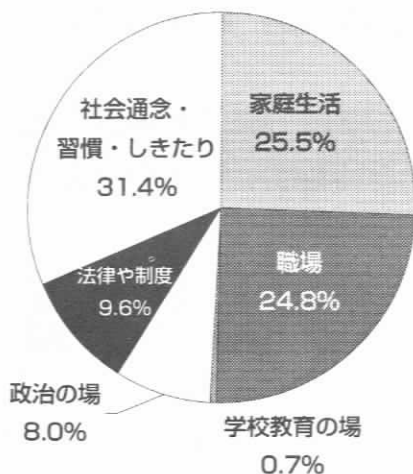
平等でない分野は次のどれですか。 3つ以内で選んでください。

◆男女全員の回答◆

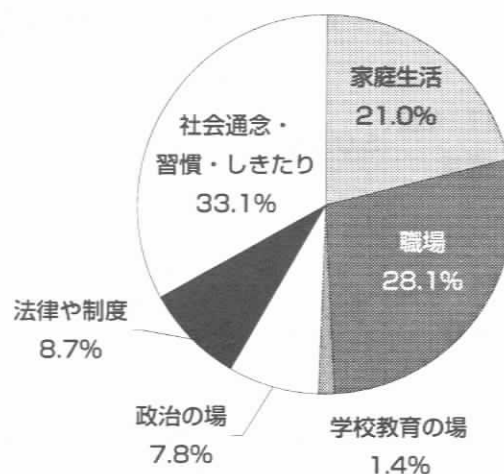


男女とも「社会通念・習慣・しきたり」が一番多く、男性の回答では「職場」「家庭生活」の順になっているが、女性の回答では「家庭生活」「職場」の順である。この設問にある「学校教育の場」を回答した人は少ない。

●女性の回答●

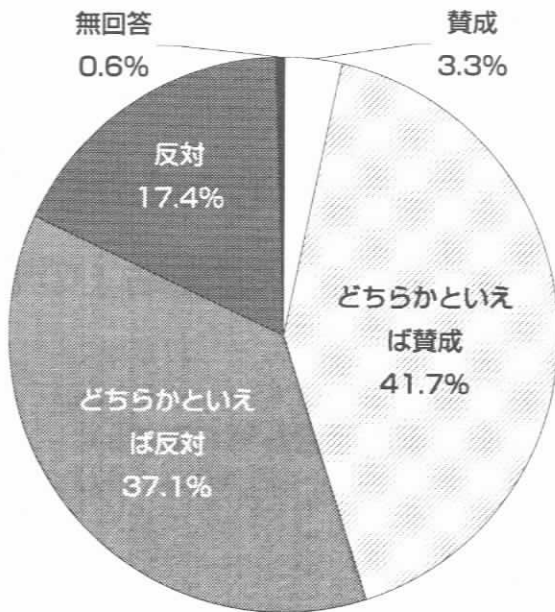


▼男性の回答▼



問6 あなたは、「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか。

◆男女全員の回答◆

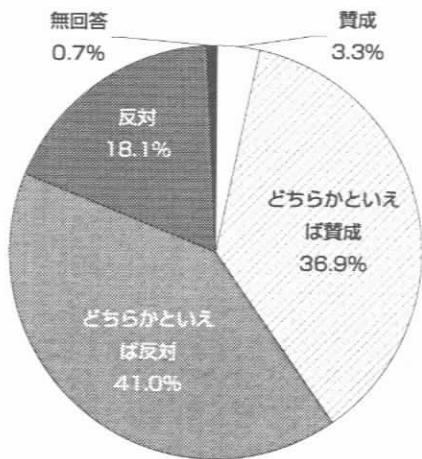


全体的に「賛成」「どちらかといえば賛成」が45.0%、「反対」「どちらかといえば反対」は54.5%となっており、反対の割合が多くなっている。

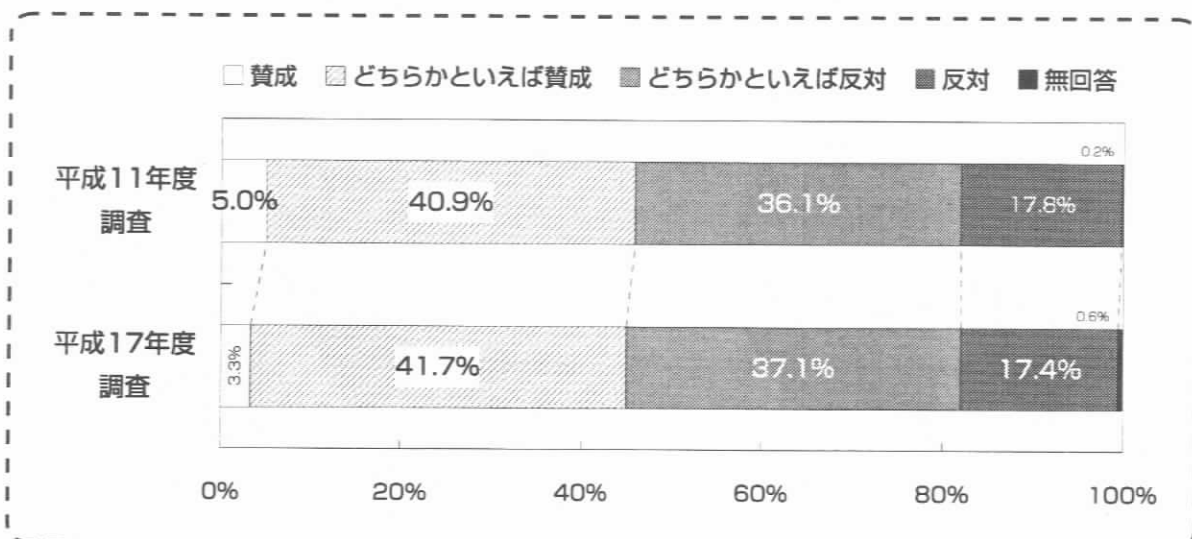
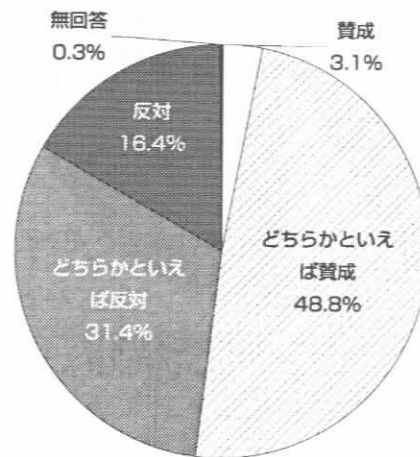
前回と比較して「賛成」「どちらかといえば賛成」の割合が0.9%減り、「反対」「どちらかといえば反対」の割合が0.6%増えている。

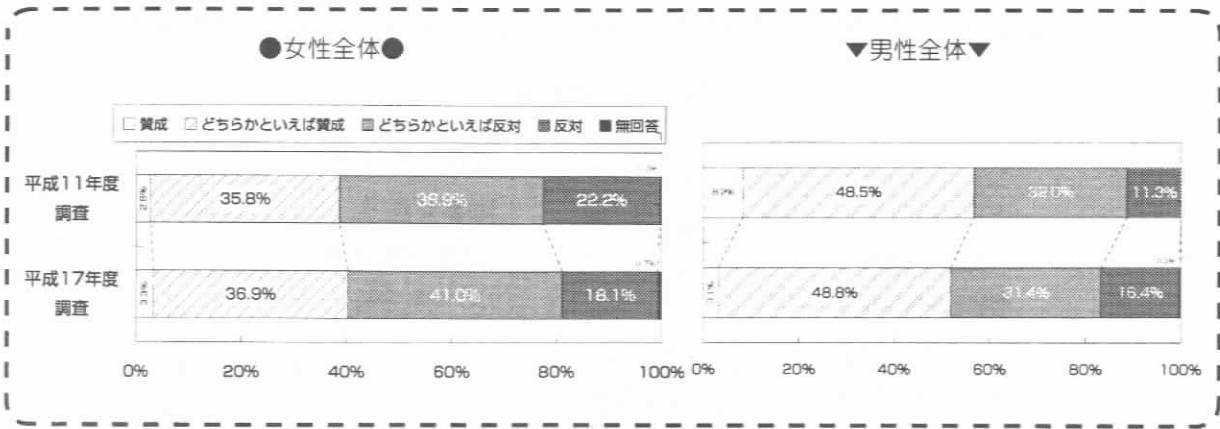
賛成意見をもっている人の割合は男性が51.9%、女性が40.2%、男性の方が高い割合になっている。逆に反対意見をもっている人の割合は男性が47.8%、女性が59.1%であり、男性の方が低い割合となっている。

●女性の回答●



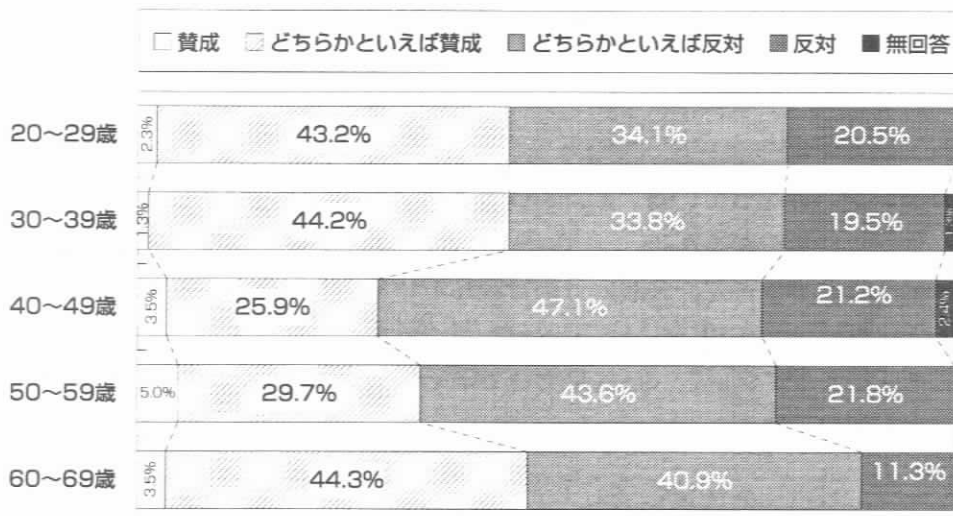
▼男性の回答▼



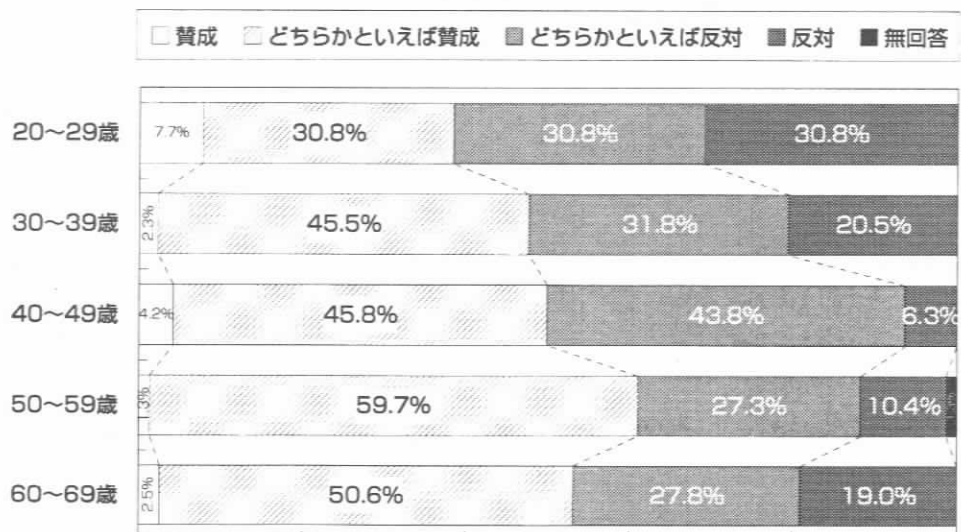


また、年齢別では50代以上の男性が最も賛成割合が高く、40代の女性が最も賛成割合が少なくなっている。この傾向は前回調査と同じ傾向である。

●女性の年代別回答●

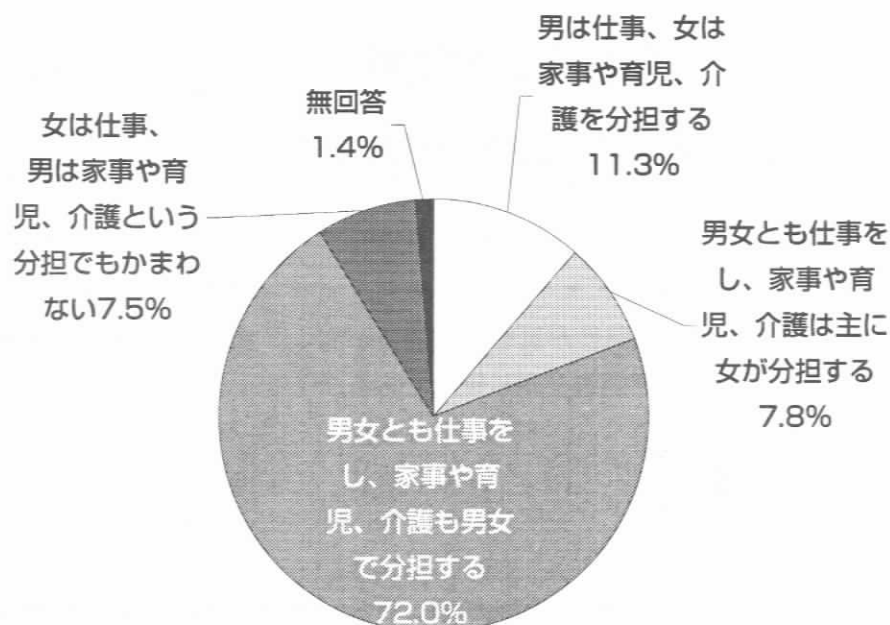


▼男性の年代別回答▼



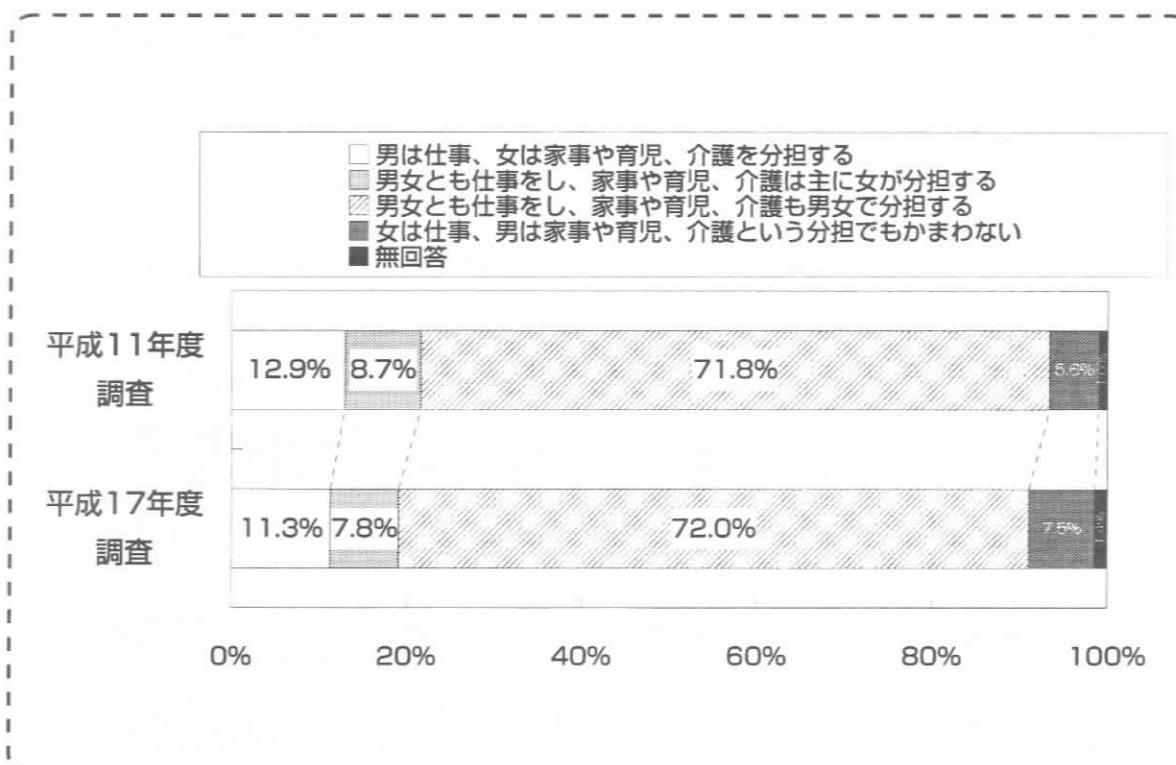
問7 あなたは、男女の役割分担は、本来どうあるべきだと思いますか。

◆男女全員の回答◆

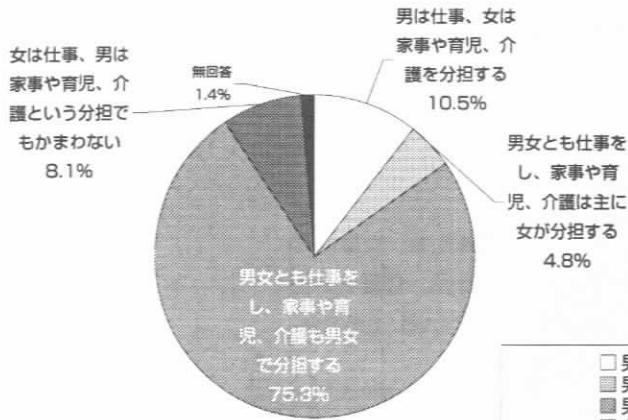


全体的には「男女とも仕事をし、家事や育児、介護も男女で分担する」と回答した割合が72.0%とかなり高い割合になっている。前回の調査とほとんど同じであり、わずかに0.2%増加をしている。性別では男性が67.2%、女性が75.3%と女性が男性より高い割合になっており、女性としては男性に家事や育児、介護の分担を望んでいることがうかがわれる。

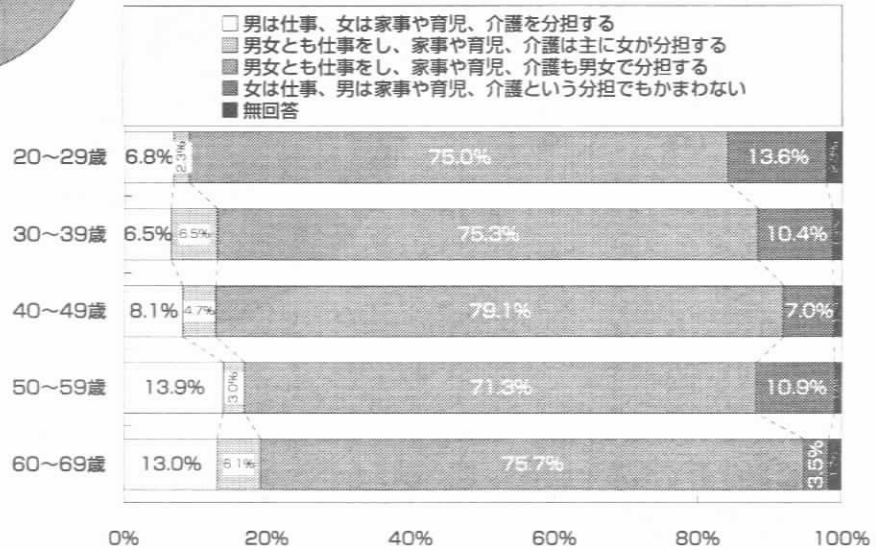
更に20代から40代までの男女は約70%の人が「男女とも仕事をし、家事や育児、介護も分担する」と答えているが、50代、60代の男性ではその割合が60%に低下して、50代のところで考え方の違いが現れている。



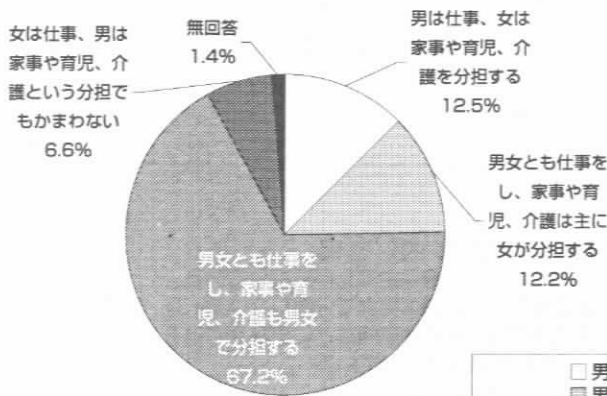
●女性の回答●



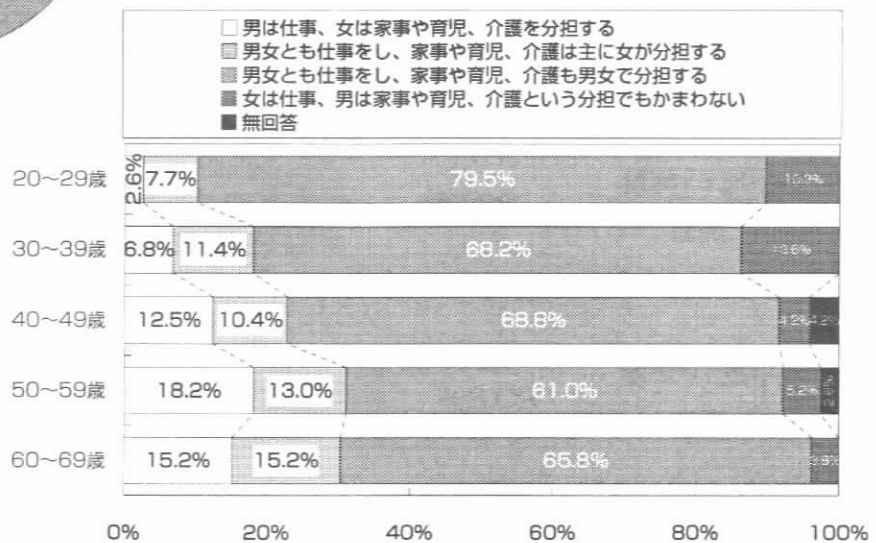
●女性の年代別回答●



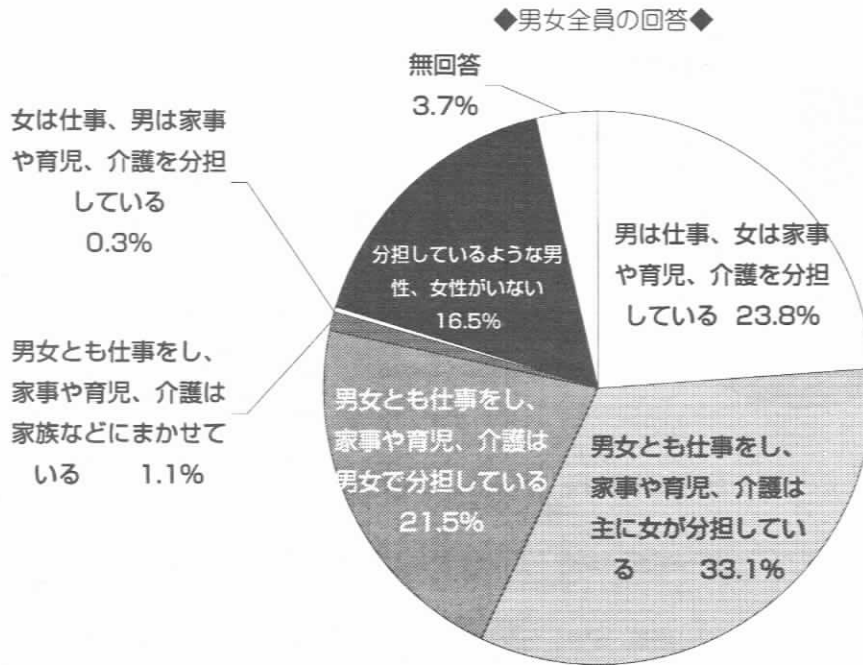
▼男性の回答▼



▼男性の年代別回答▼

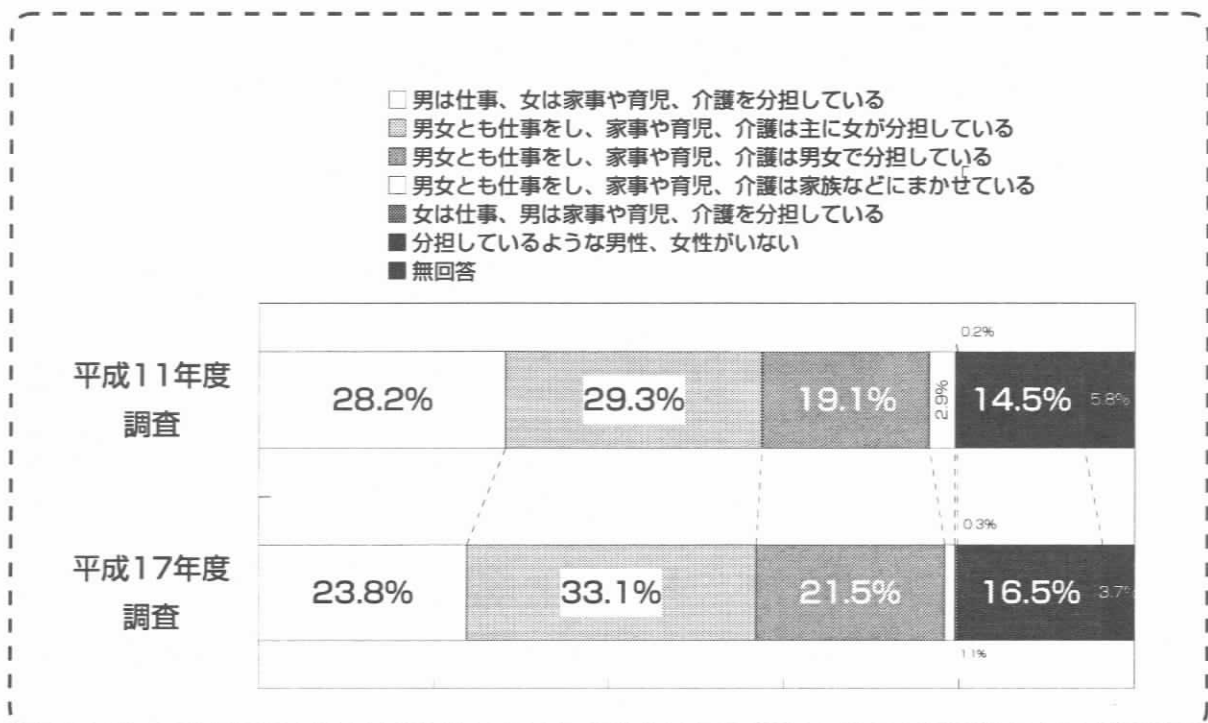


問8 実際に家庭での役割分担はどのようになっていますか。



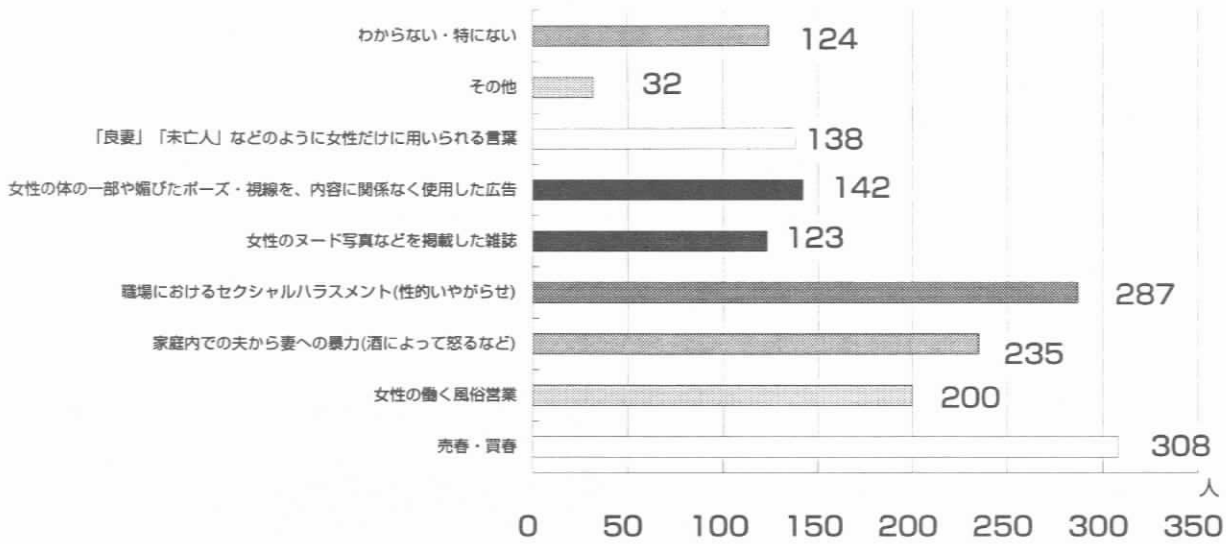
問7で72.0%の人が「男女とも仕事をし、家事や育児、介護も分担する」が男女間のあるべき役割分担であると回答しているにもかかわらず、実際の家庭では21.5%にとどまっている。しかし前回調査と比べ2.4%増加している。

実際の役割分担として最も多くの回答割合となっているのは「男女とも仕事をし、家事や育児、介護は主に女が分担している」で33.1%、次に「男は仕事、女は家事や育児、介護を分担している」は23.8%になっている。「男女とも仕事をし、家事や育児、介護は主に女性が分担している」の回答は前回調査よりも3.8%も増加している。今の女性は仕事をしながら家事や育児、介護までも負担をしている実態があらわれている。



問9 あなたが女性の人権が尊重されていないと感じるのは、どのようなことについてでしょうか。

◆男女全員の回答◆

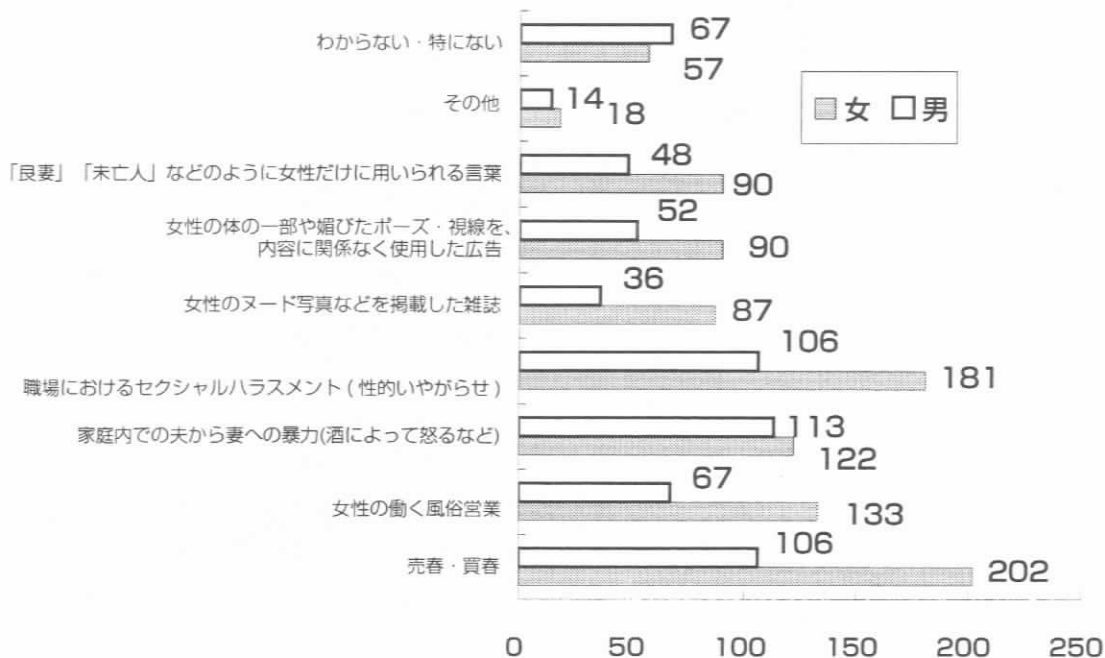


「売春・買春」と答えた回答が最も多く次に「職場におけるセクシャルハラスメント」「家庭内での夫から妻への暴力」となっている。

他にも回答項目が複数あることから、女性の人権が尊重されていないと感じている実態がある。

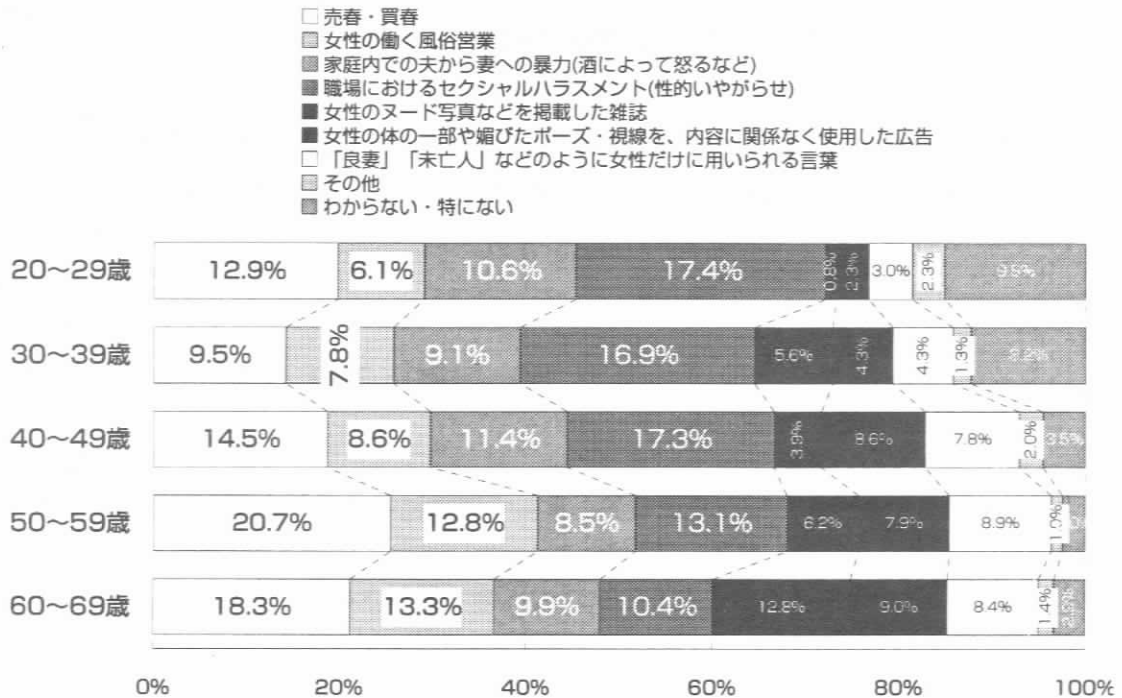
前回調査と比較すると「職場におけるセクシャルハラスメント」の割合が低下している。

性別での回答では「女性のヌード写真などを掲載した雑誌」「女性の体の一部や媚びたポーズ・視線を内容に関係なく使用した広告」を女性は人権が尊重されないと感じているが、男性の回答は、女性の約半数である。

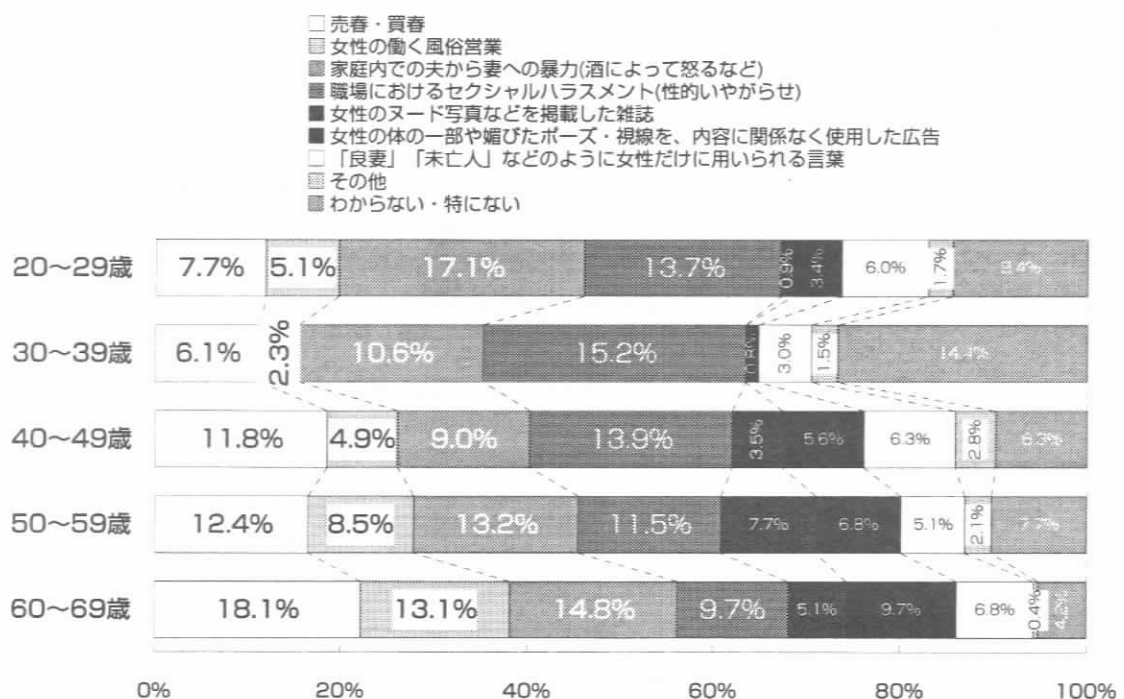


年齢別にデータをみると20代から40代までの女性は「職場におけるセクシャルハラスメント」と回答した人が「売春・買春」と回答した人よりも多いが50代以降については逆の関係になっている。

●女性の年代別回答●



▼男性の年代別回答▼

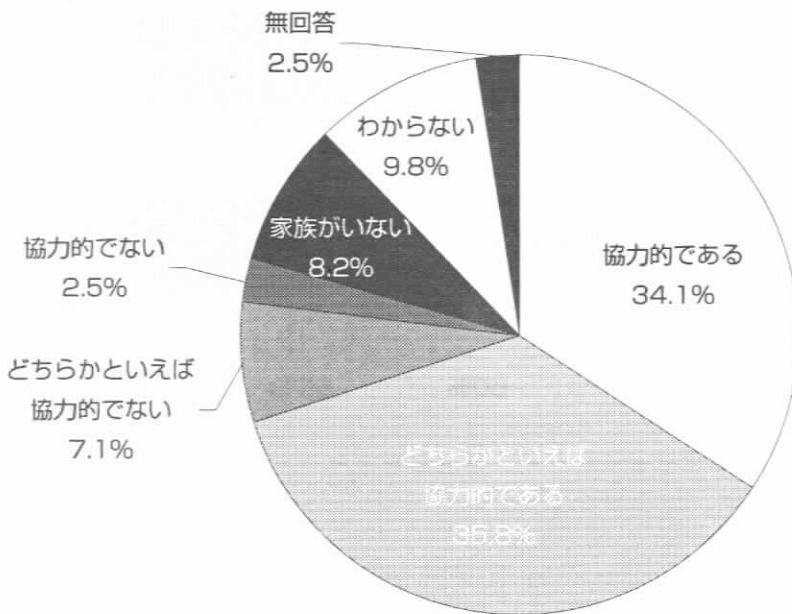


問 10 あなたのご家族（特に夫または妻）は、
あなたが余暇活動や社会参加をすることについて、どんな様子ですか。

お互いに支えあって支援する。

約 70 パーセントが「協力的である」

◆男女全員の回答◆

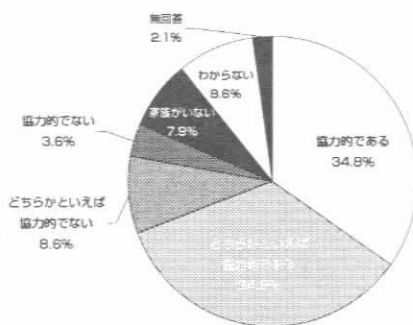


「協力的である」と「どちらかといえば協力的である」と回答した人は全体で 69.9% になっており、約 70% の人が協力的であると感じている傾向にある。男女間では協力的であると感じる割合はあまり差がない。

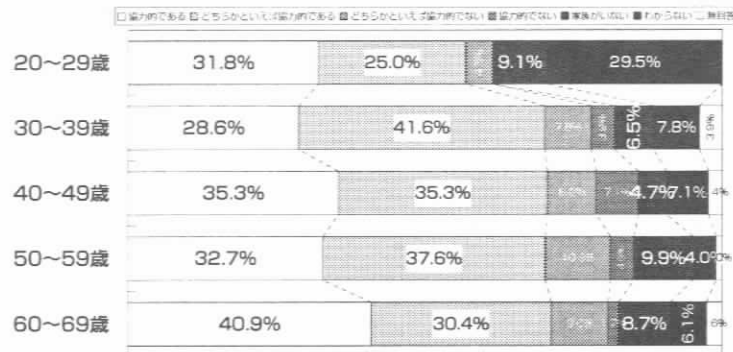
年齢別では、20 代の男女と 30 代の男性で「協力的である」「どちらかといえば協力的である」と回答した割合が低く、「わからない」と回答した割合が多くなっている。

前回調査と比べ「協力的である」が 4.8% 増えている。

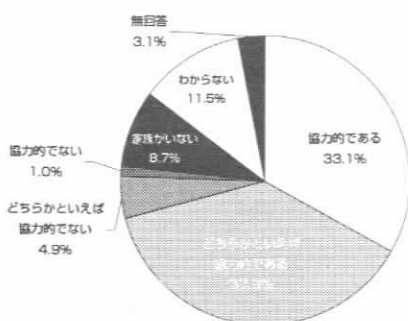
●女性の回答●



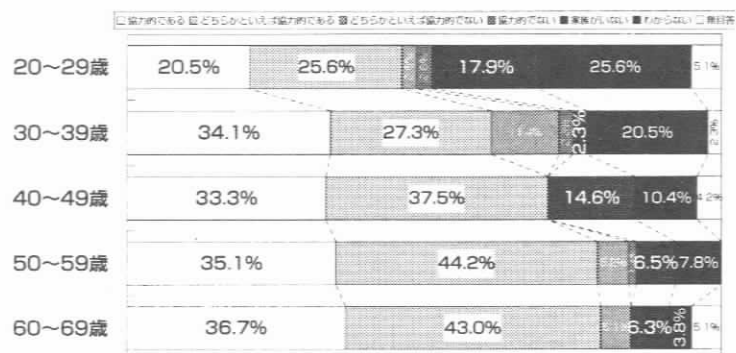
●女性の年代別回答●

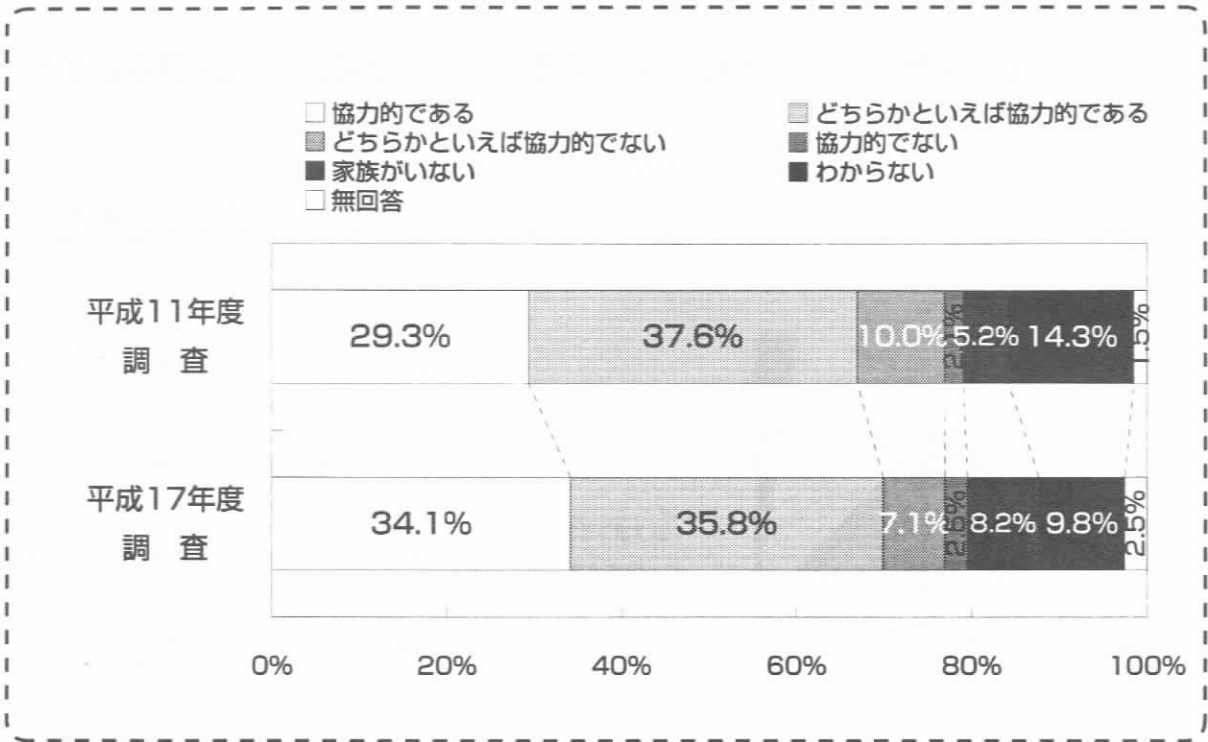


▼男性の回答▼



▼男性の年代別回答▼



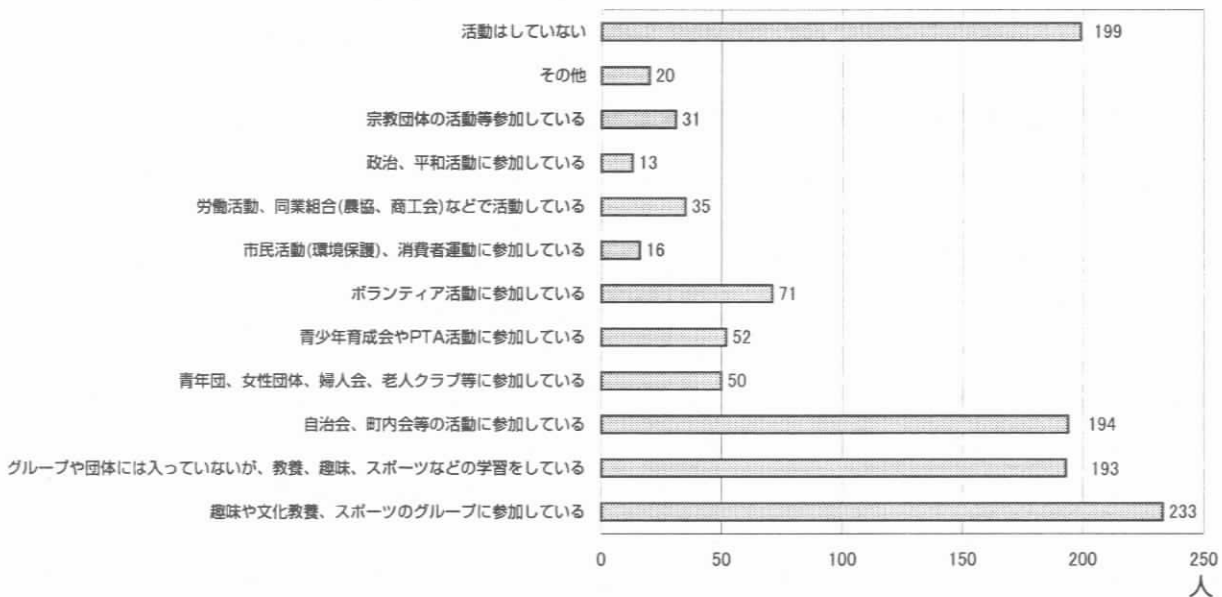


**問 11 あなたは、現在どのような余暇活動や社会参加をしていますか。
主に活動していることを三つ以内で選んでください。**

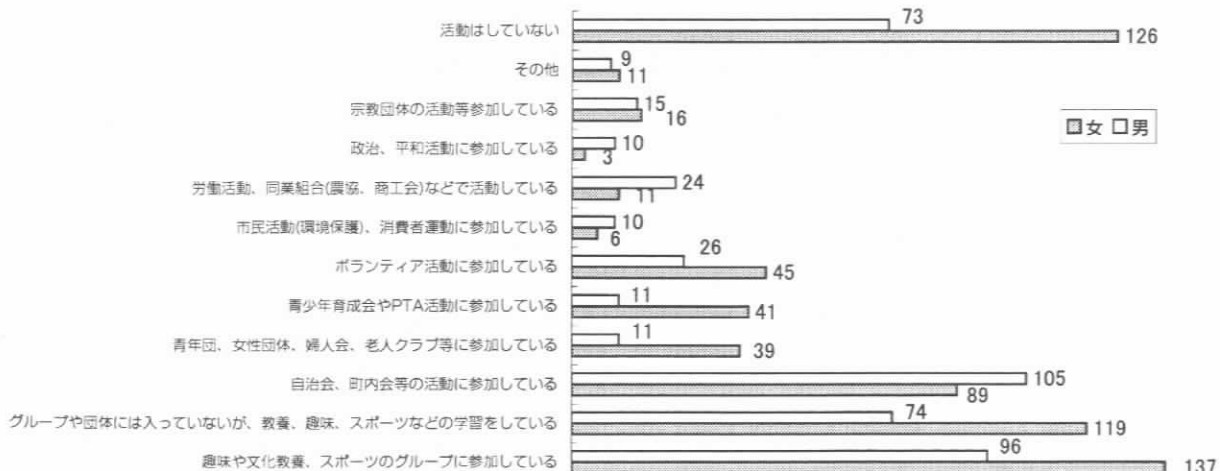
「趣味や文化教養、スポーツのグループに参加している」、「自治会、町内会等の活動に参加している」、「グループや団体には入っていないが教養、趣味、スポーツなどの学習をしている」、という順に余暇活動や社会活動に参加している実態があるが、「活動はしていない」の回答もある。

性別では「趣味や文化教養、スポーツのグループに参加している」「グループや団体には入っていないが教養、趣味、スポーツなどの学習をしている」との回答では女性が男性を上回っているが「自治会、町内会等の活動に参加している」の項目では男性が女性を上回っており、やはり自治会や町内会の活動は男性中心になっていることが裏付けられている。

◆男女全員の回答◆



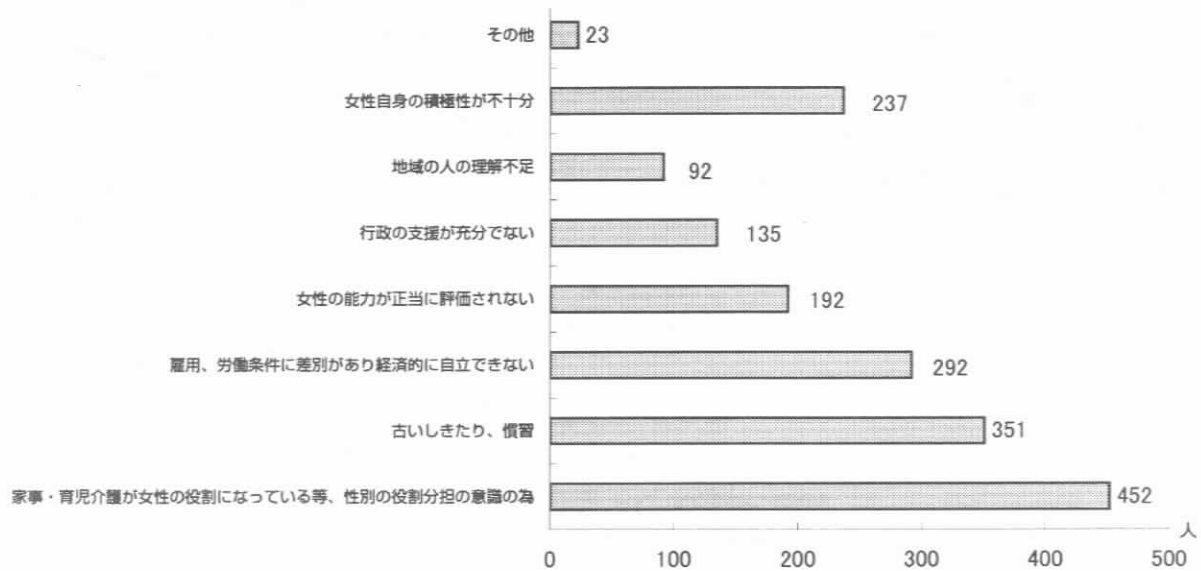
◆男女全員の回答：男女の内訳◆



問 12 女性の社会参加をはばんでいるとしたら何が要因だと思いますか。

- ・家事、育児など性別役割分担の意識
- ・古いしきたり、慣習
- ・雇用、労働条件が上位

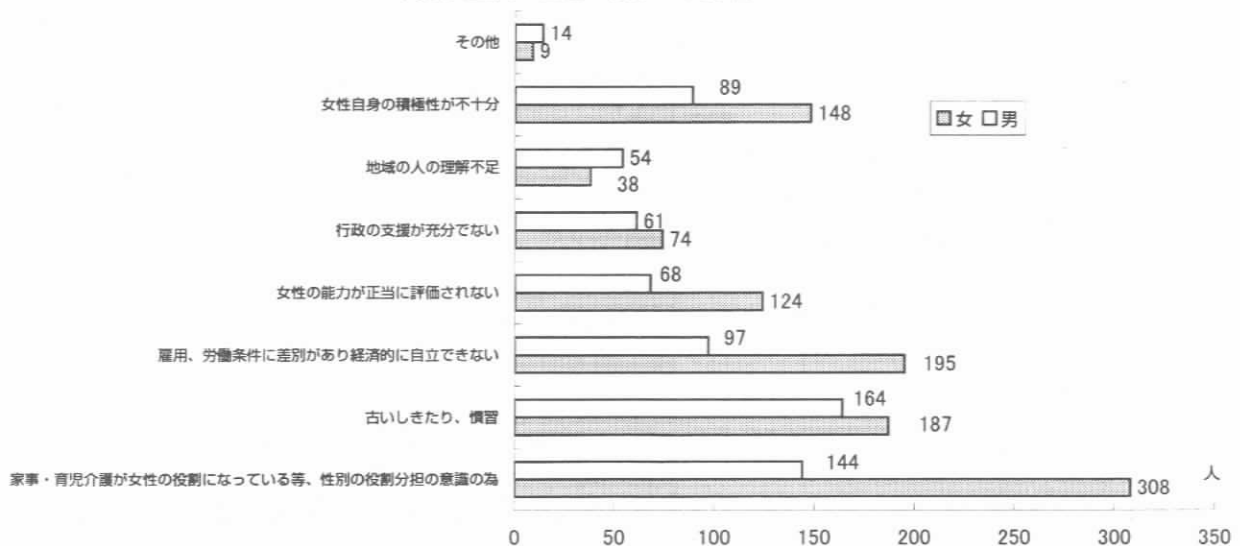
◆男女全員の回答◆



全体では「家事・育児・介護が女性の役割になっている等性別役割分担の意識の為」、「古いしきたり、慣習」、「雇用、労働条件に差別があり経済的に自立できない」との順で回答があった。上位の回答があったものについて性別による違いをみると男性では「古いしきたり、慣習」、「家事・育児・介護が女性の役割になっている等性別役割分担の意識の為」、「雇用、労働条件に差別があり経済的に自立できない」の順になっている。

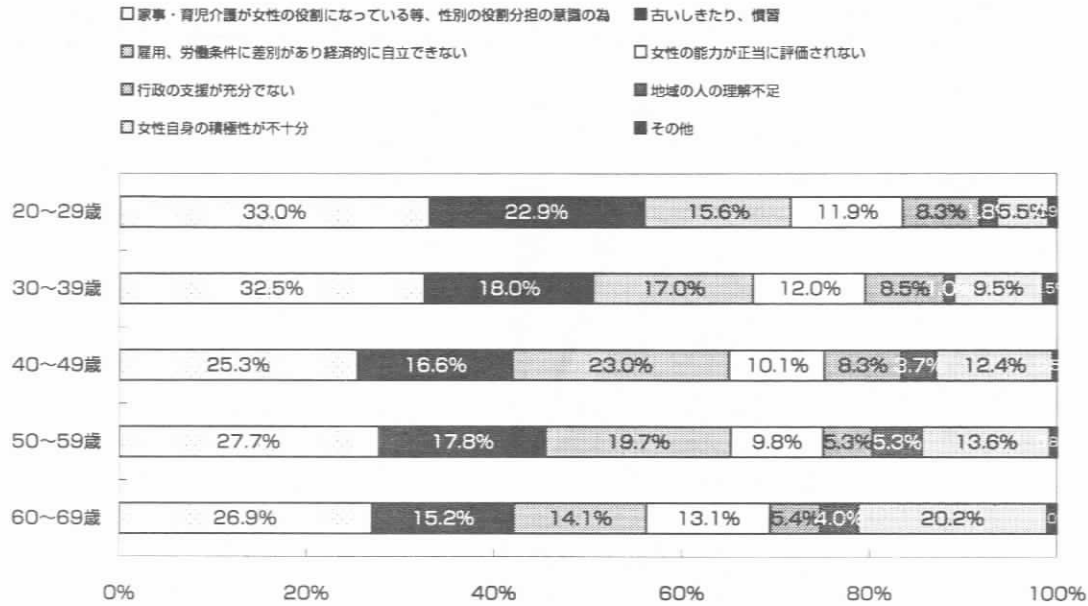
女性では「家事・育児・介護が女性の役割になっている等性別役割分担の意識の為」、「雇用、労働条件に差別があり経済的に自立できない」、「古いしきたり、慣習」の順になっており、男性と女性の考え方の違いが現れている。多くの年代で上記の3項目が上位の回答になっており、年代による考え方の違いはあまり現れていない

◆男女全員の回答：男女の内訳◆



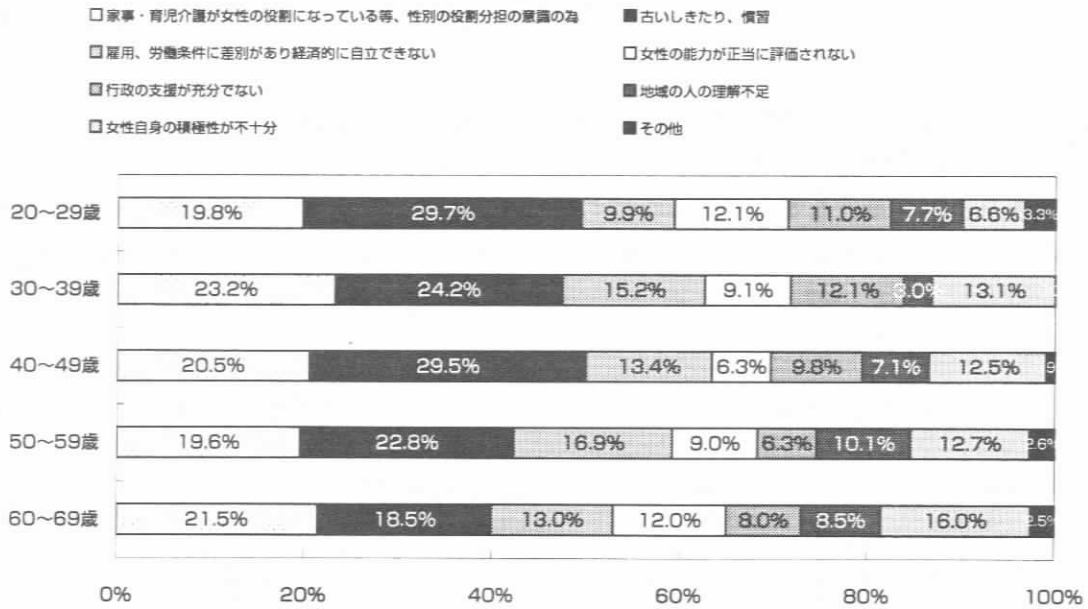
●女性の年代別回答●

問12-4女性年代



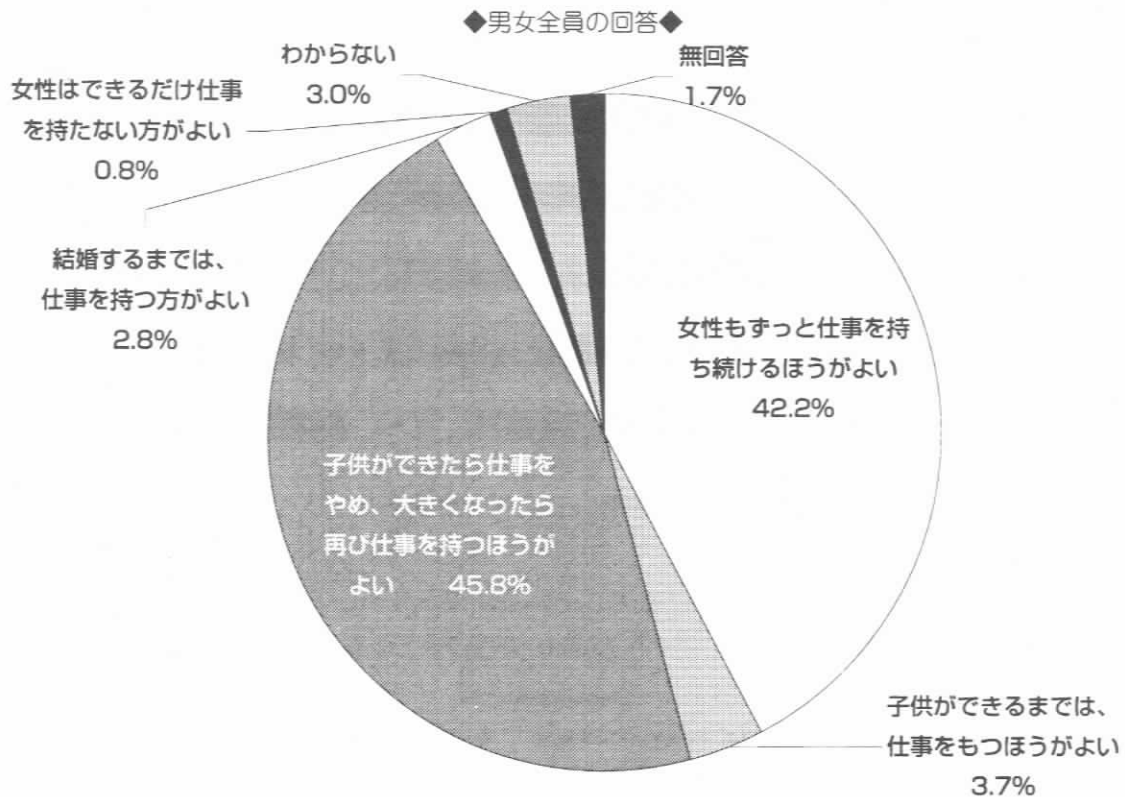
▼男性の年代別回答▼

問12-5男性年代



問 13 あなたは女性が家事以外に仕事（職業）を持つことをどのように考えますか。

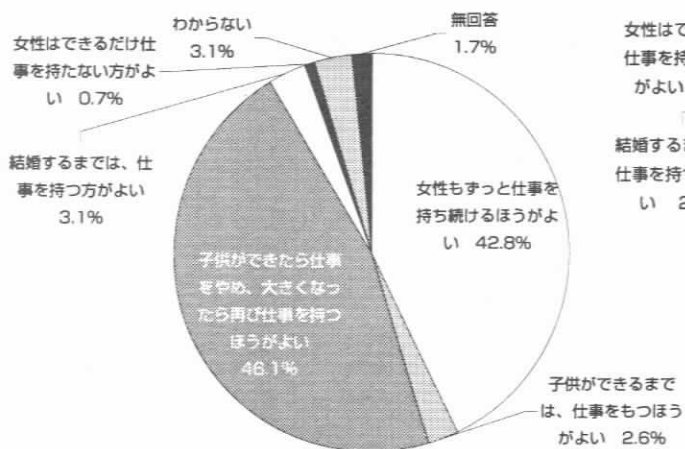
育児のために休職しても、 女性が仕事を持つことには男女を問わず前向きな考え



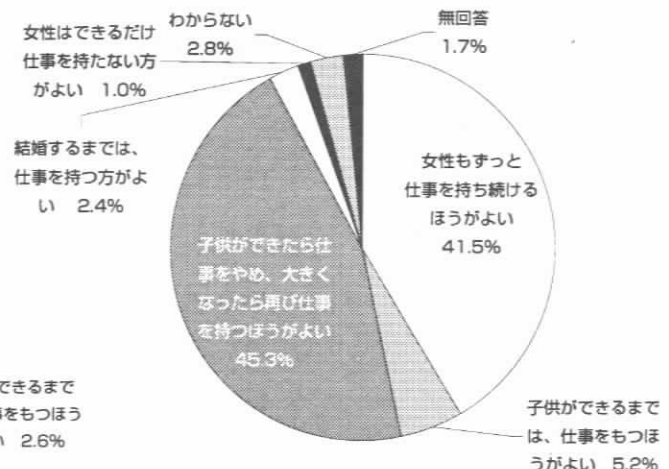
「女性もずっと仕事を続けるほうが良い」と「子供ができれば仕事をやめ、大きくなったら再び仕事を持つほうが良い」で二分する回答になっている。

前回調査と比べ「女性もずっと仕事を続けるほうが良い」と考える人の割合が8%高まり、「子供ができれば仕事をやめ、大きくなったら再び仕事を持つほうが良い」と考える人は4.1%低下し、両者がだいたい同じ割合に近づいてきた。男性でも女性でもこの考え方は同じであって性別による差はでていない。

●女性の回答●



▼男性の回答▼

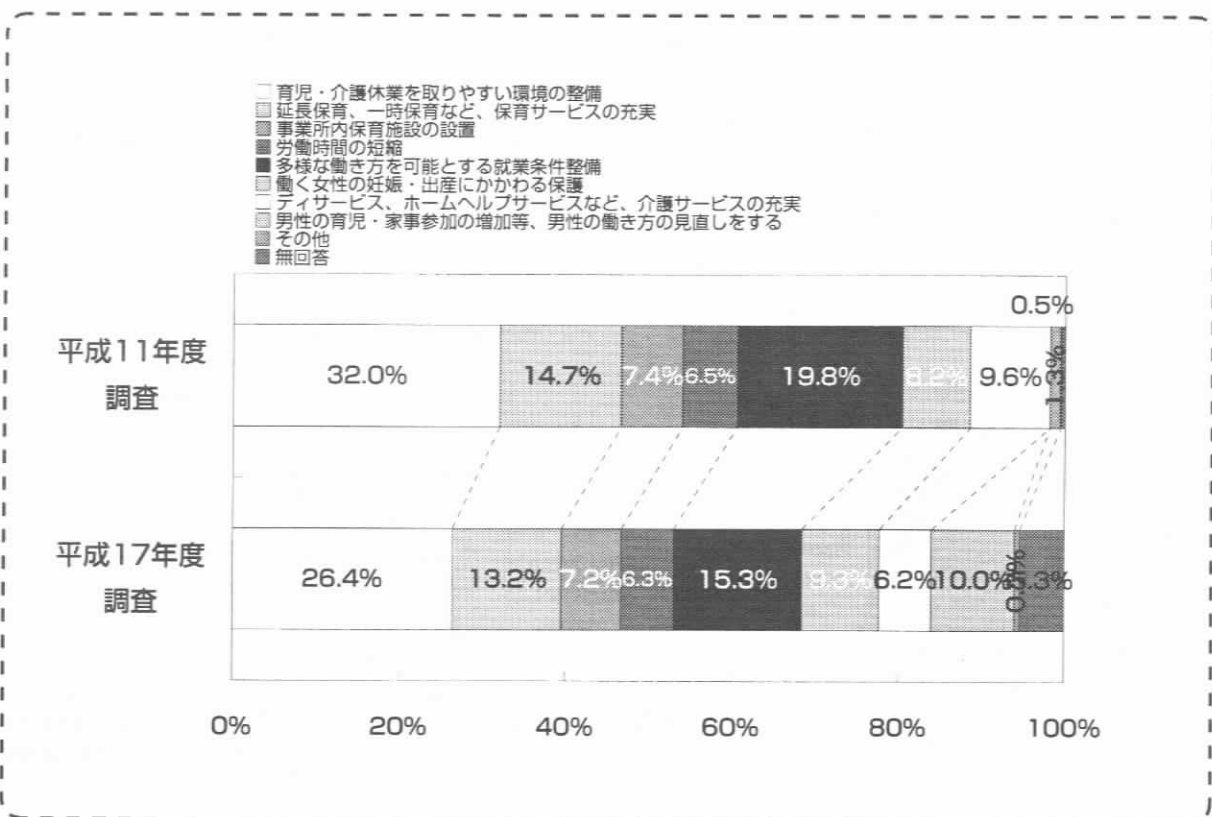
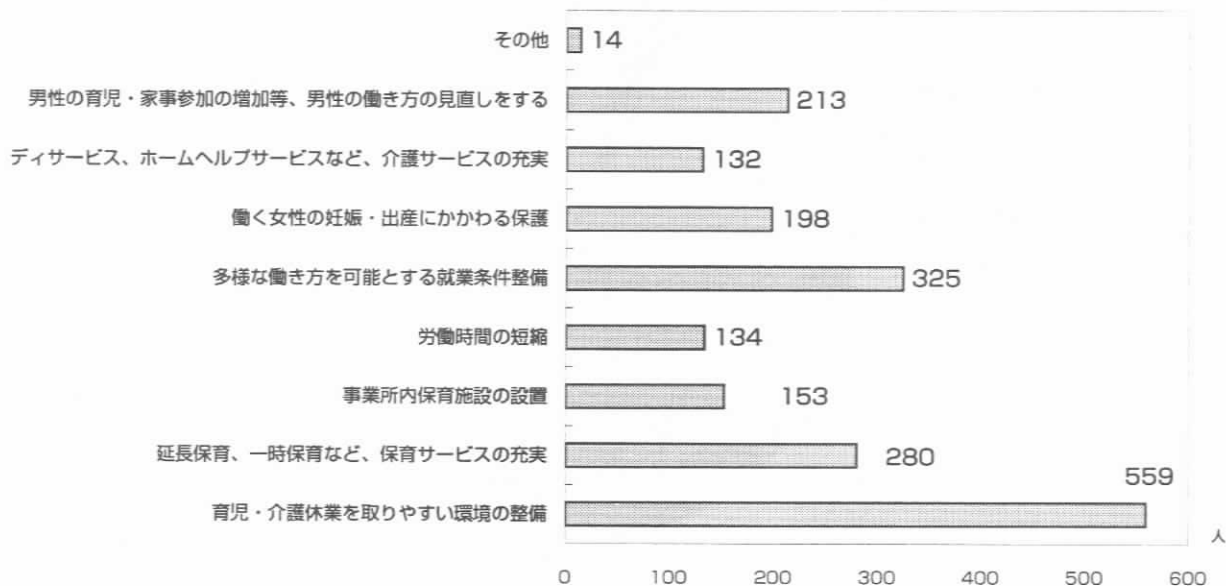


問 14 女性が働き続けるために必要だと思うものを次の中から3つ選んでください。

環境の整備がいまだに整っていないのが現状

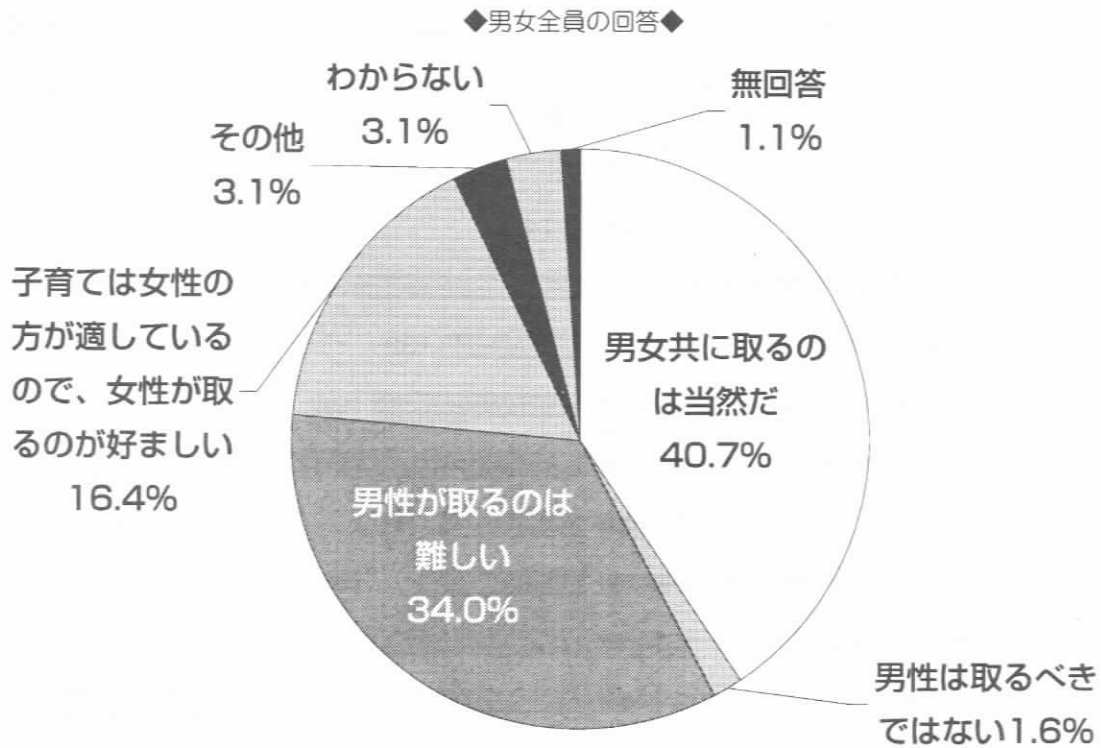
全体で「育児・介護休業を取りやすい環境の整備」「多様な働き方を可能とする就業条件整備」「延長保育、一時保育など保育サービスの充実」という順になっている。この傾向は前回調査と同じである。

◆男女全員の回答◆

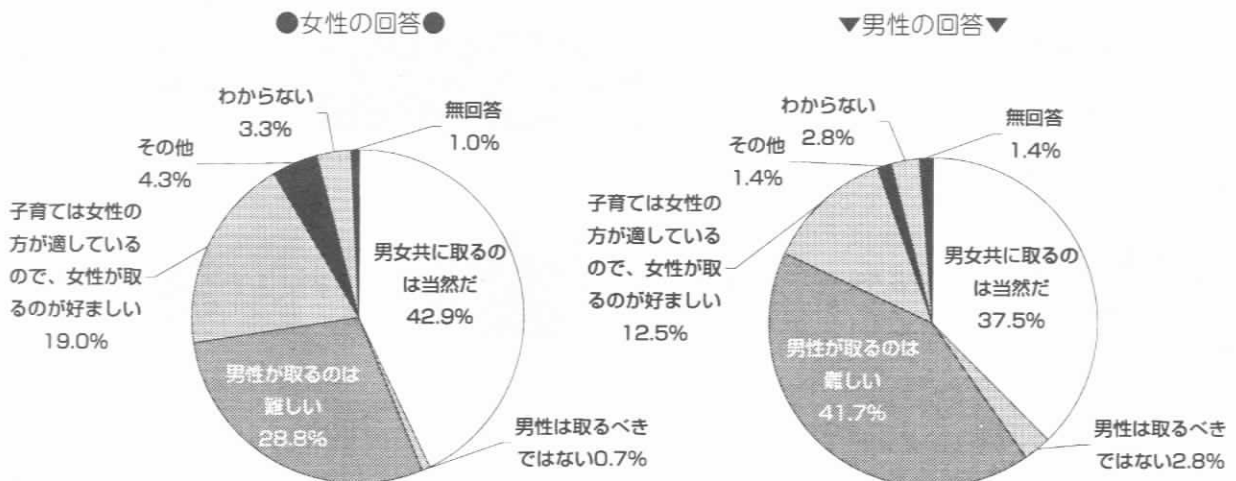


問 15 現在では男女共に育児休暇が取れるようになりました。
あなたはどのように思いますか

男性にも取って欲しい「育児休暇」…しかし、現実には。



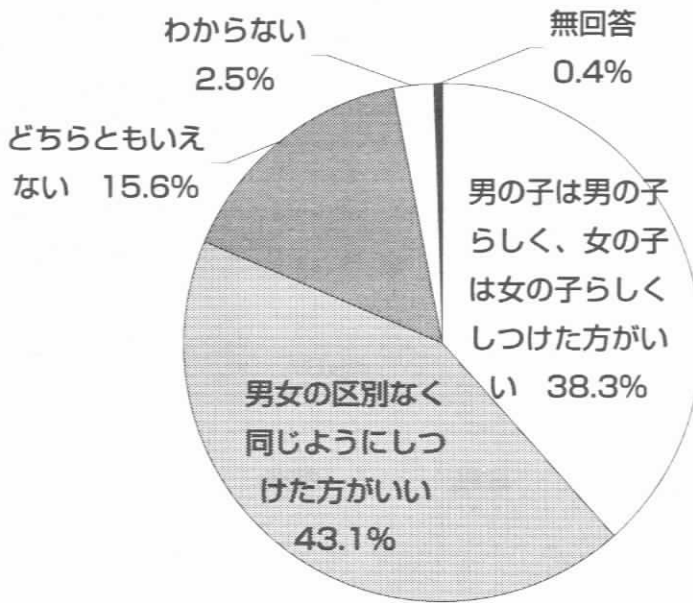
全体では「男女共に取るのは当然だ」という回答が40.7%あり、次に「男性が取るのは難しい」が34.0%ありこの2つの回答で74.7%を占めている。男性では「男性が取るのが難しい」が一番多い回答となっており41.7%となり、次に「男女共に取るのは当然」が37.5%となっている。女性では「男女共に取るのは当然だ」が42.9%、次に「男性が取るのは難しい」が28.8%という順になっている。男性と女性の考え方に違いがでており、理想と現実にかなりのギャップがあることがうかがえる。



問 16 あなたは、子どものしつけについてどう思いますか。

「男女の区別なく同じようにしつけた方がいい」
「男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくしつけ…」
男性女性の見方、考え方に大きな差異がある。

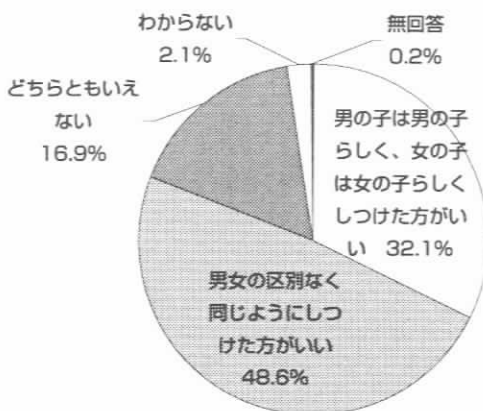
◆男女全員の回答◆



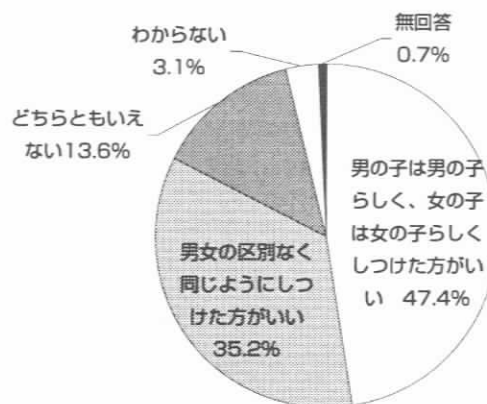
全体的には「男女の区別なく同じようにしつけた方がいい」が43.1%、次に「男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくしつけた方がいい」が38.3%で、両者の回答にはあまり差がでていない。次には「どちらともいえない」の回答が15.6%となっている。

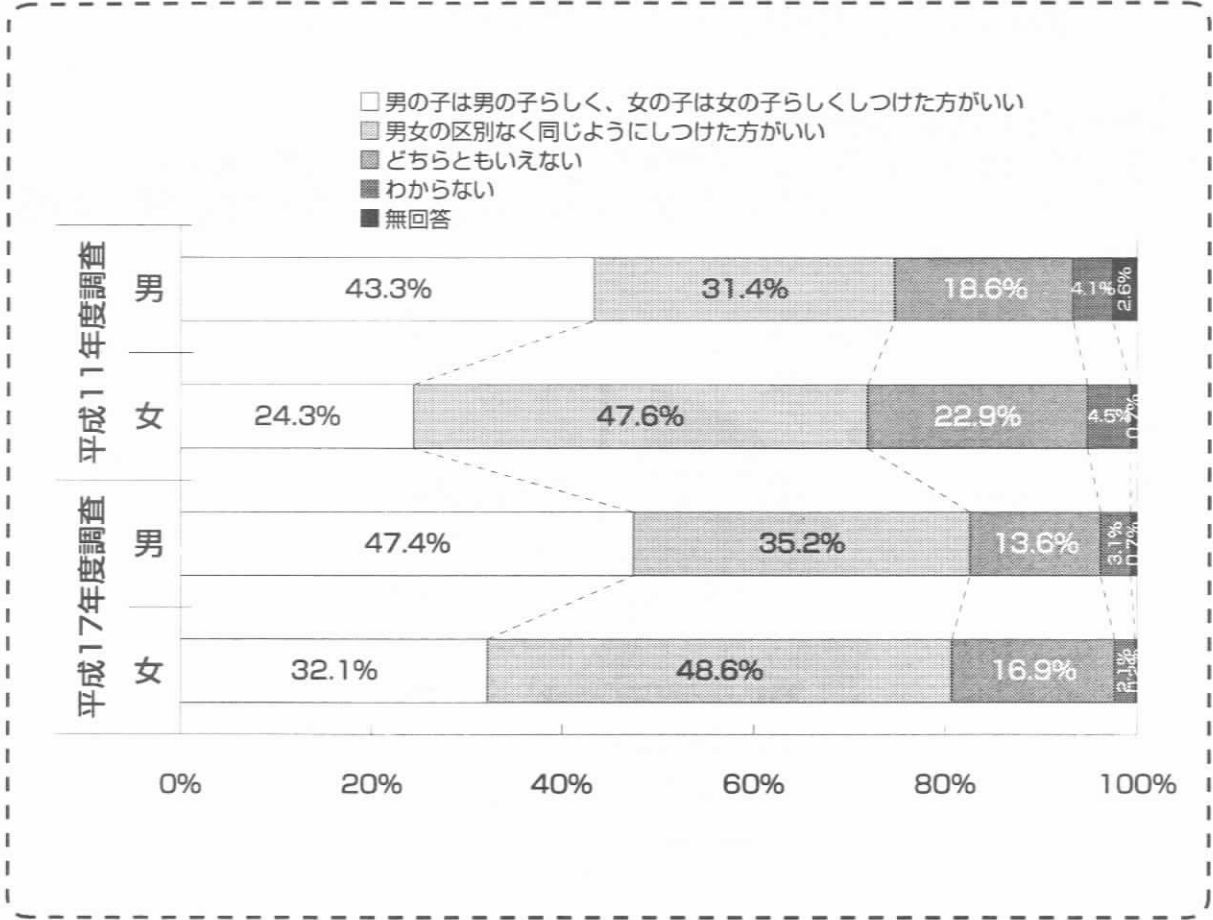
男性で回答が一番多かったのが「男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくしつけた方がいい」で47.4%、次に「男女の区別なく同じようにしつけた方がいい」が35.2%である。女性では「男女の区別なく同じようにしつけた方がいい」が一番多く48.6%、次に「男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくしつけた方がいい」が32.1%となっており、男性と女性の考え方に違いが現れている。これは前回調査と同様である。

●女性の回答●



▼男性の回答▼

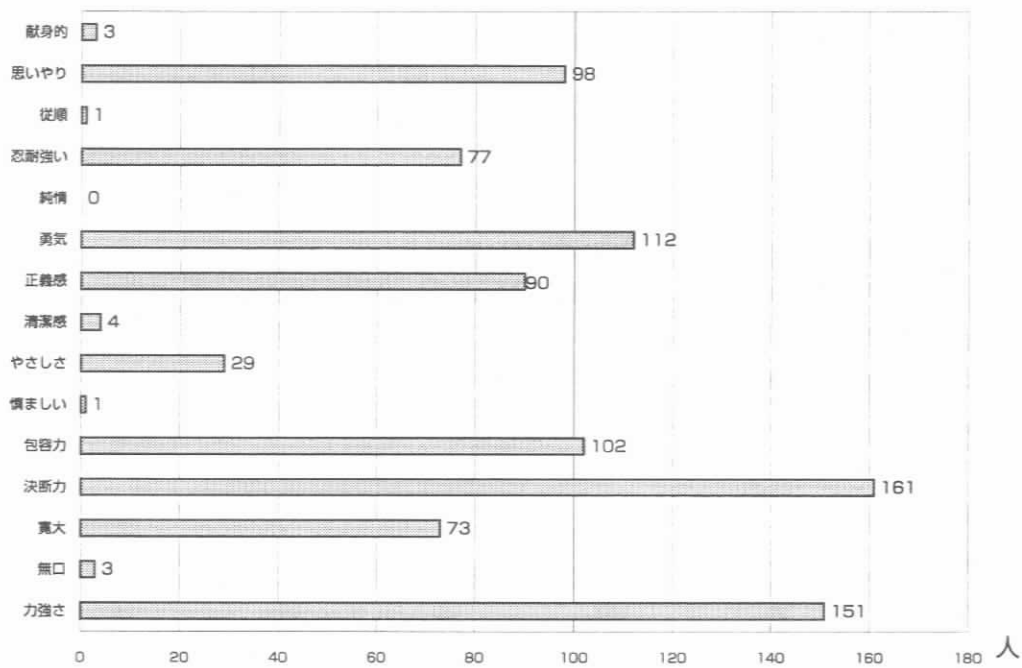




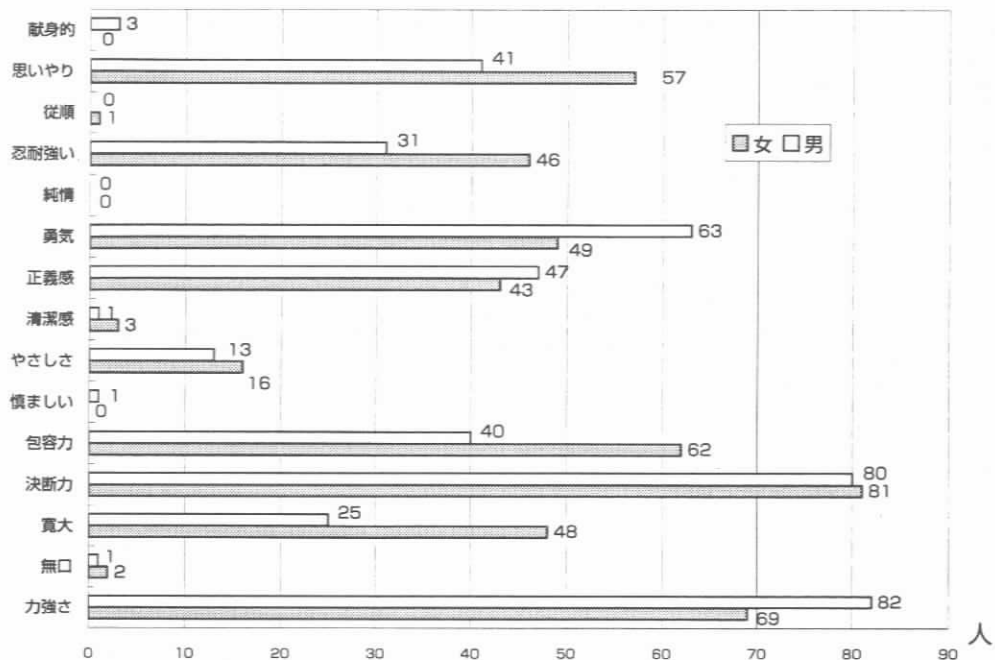
問 17 問 16 で 1 と答えた方にお聞きします。
男らしさ と思うものを 3 つ以内で選んでください。

全体で上位の回答は「決断力」、「力強さ」、「勇気」の順になっており、選択肢が多くあることもあるが、それぞれが考えている男らしさにばらつきがあり、一概にこれが男らしさときめることがむずかしいことがいえる。男性からみた男らしさは「力強さ」「決断力」「勇気」であり、女性からみた男らしさは「決断力」「力強さ」「包容力」の順で多くの回答がある。「力強さ」や「決断力」は共通しているが「勇気」「包容力」はそれぞれの性別によってのとらえ方で違いがでている。

◆男女全員の回答◆



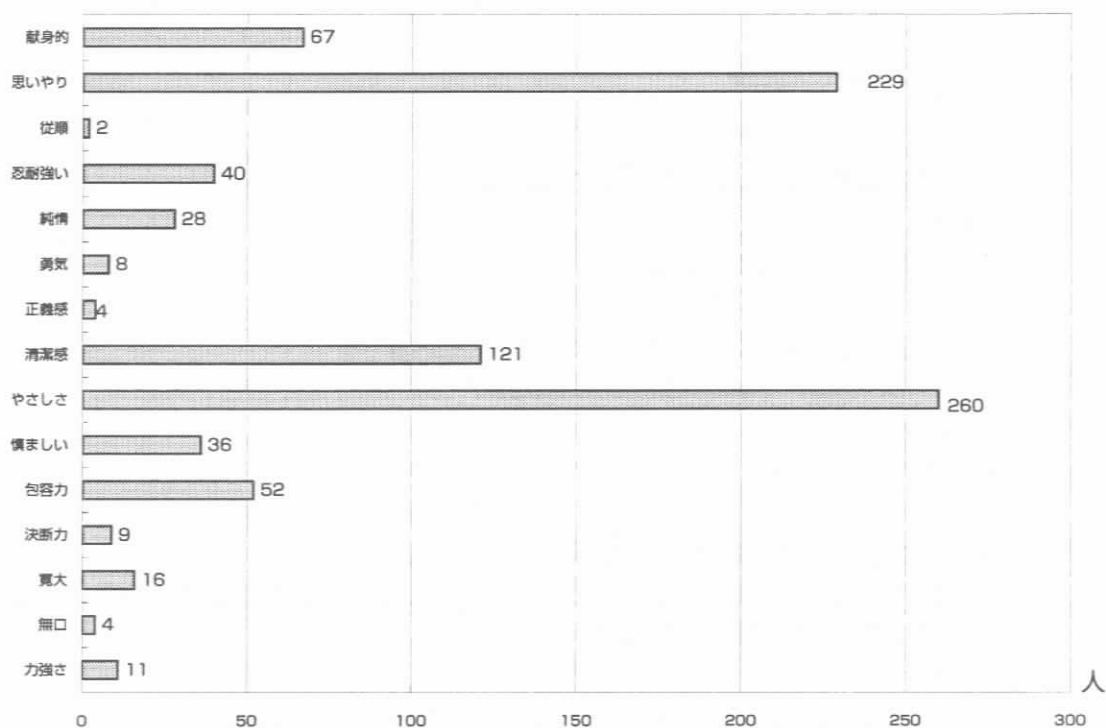
◆男女全員の回答：男女の内訳◆



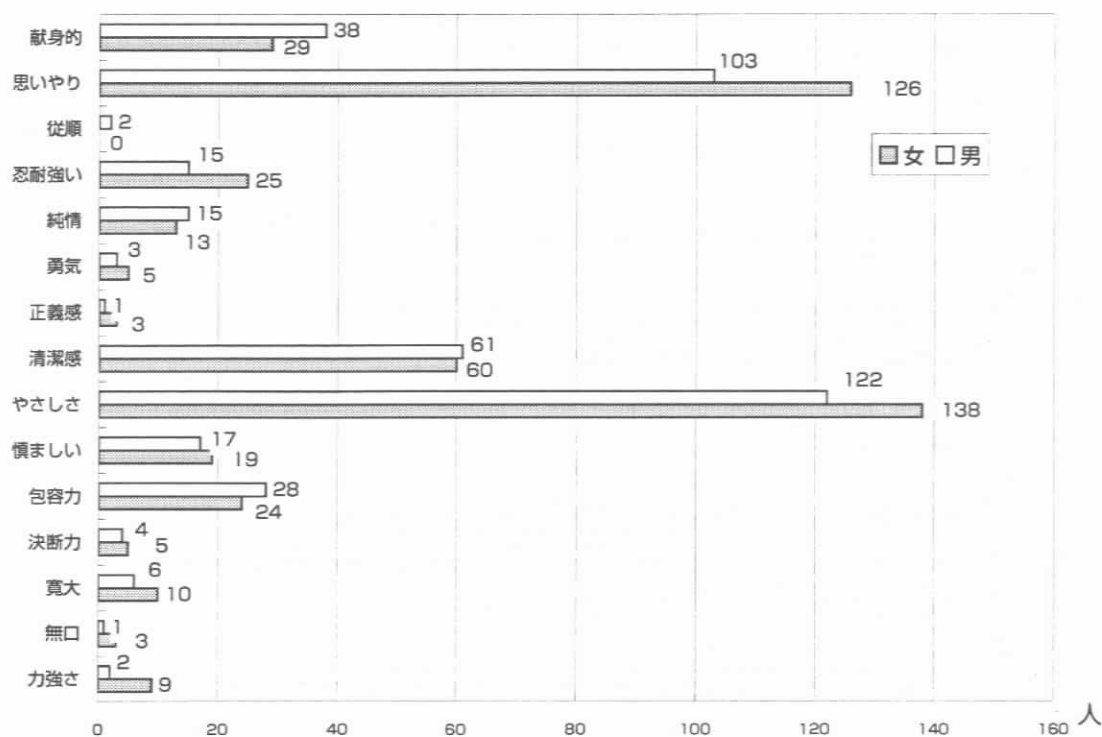
女らしさ と思うものを三つ以内で選んでください。

全体で上位の回答は「やさしさ」、「思いやり」、「清潔感」の順になっている。「やさしさ」「思いやり」が多くの人に女らしさとして意識されているが、それ以外の項目では「清潔感」以外は男らしさよりもばらつきが少ない。この項目も回答するのが難しいものとなっている。男女別の回答でも「やさしさ」、「思いやり」、「清潔感」の順になっており、男性と女性との違いはみられない。

◆男女全員の回答◆

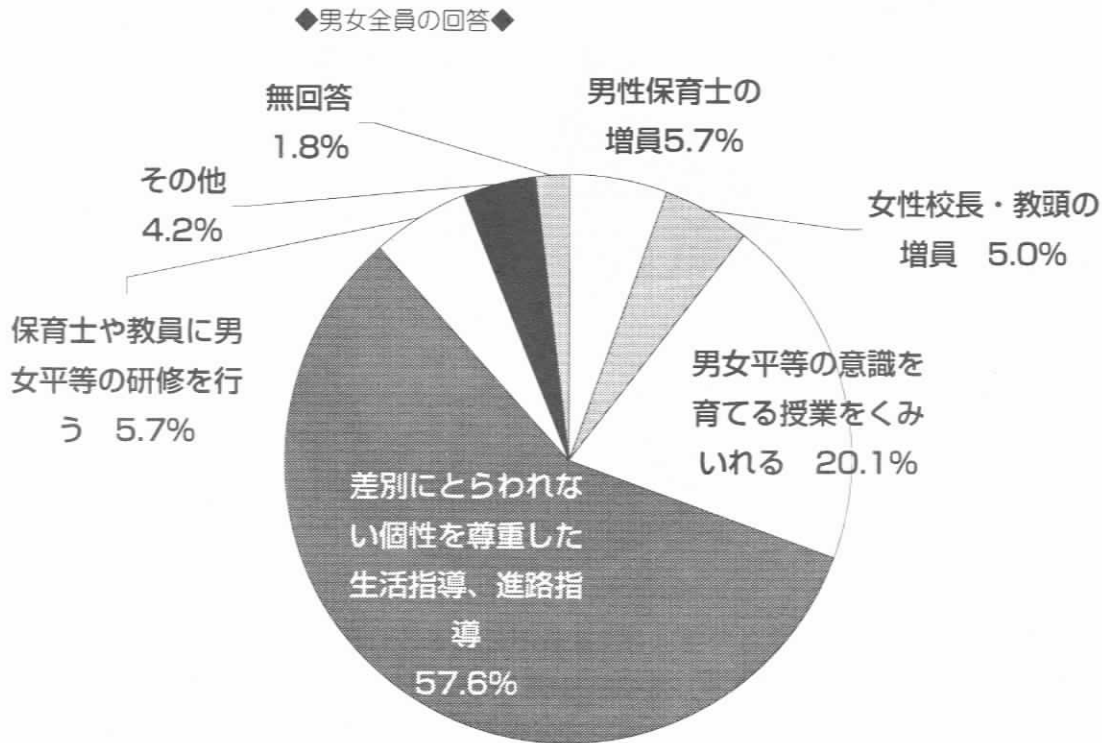


◆男女全員の回答：男女の内訳◆

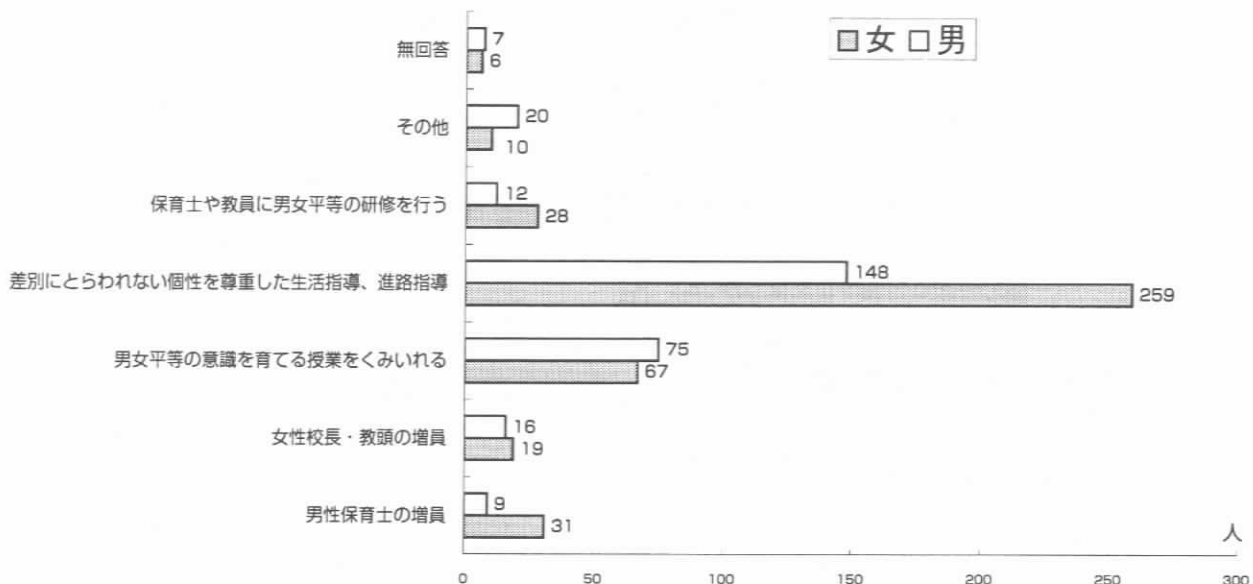


問 18 教育現場等において男女共同参画を進めるために今後どのようなことを望みますか。

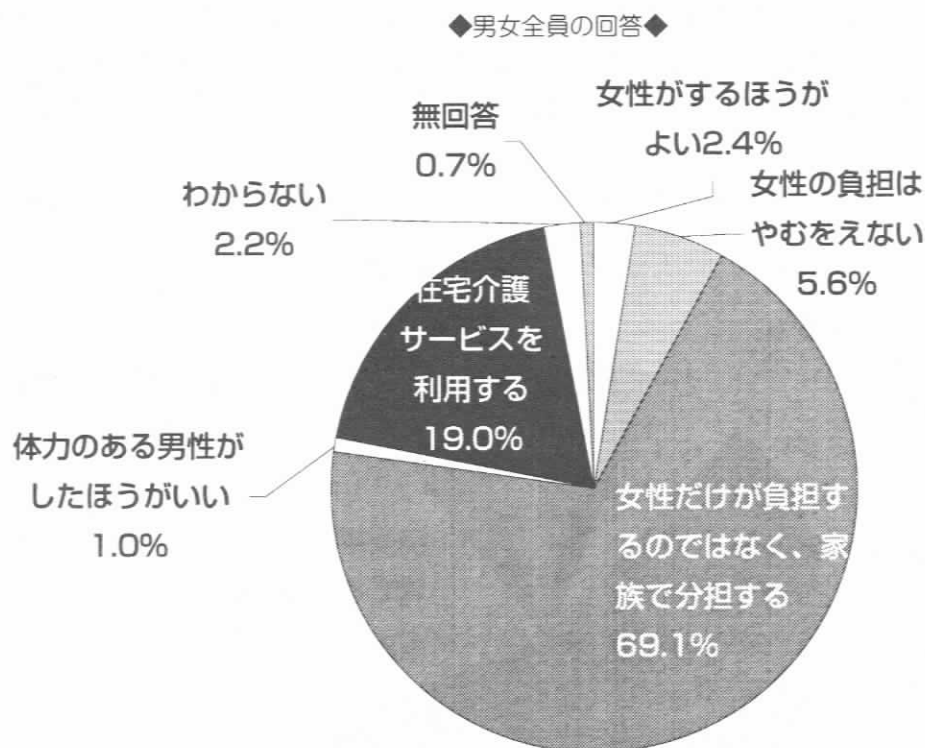
男女とも「差別にとらわれない個性を尊重した生活指導、進路指導」という回答が過半数を越えた 57.6% という割合になっている。次に「男女平等の意識を育てる授業を組み入れる」の 20.1% の順になっている。この 2 つの回答で 77.7% という割合になる。各年代でもこの傾向に違いはでていない。



◆男女全員の回答：男女の内訳◆

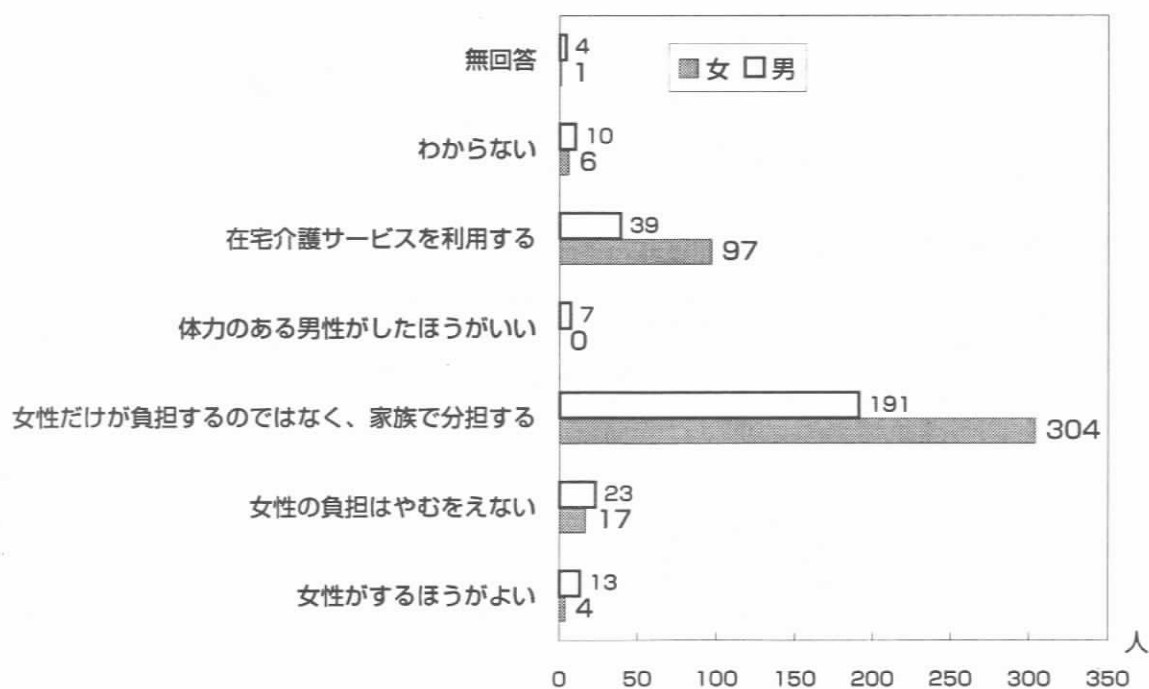


問 19 介護は女性が担うことが多いといわれていますが、あなたは介護についてどう思いますか。



男女とも「女性だけが負担するのではなく家族で分担する」と回答した割合が69.1%と高く、次の「在宅介護サービスを利用する」との回答が19.0%であり、かなり差がでていいる。特に女性では「女性だけが負担するのではなく家族で分担する」と回答した割合が70.9%あり、男性の66.6%を超えている。どの年齢でもこの傾向は同じである。

◆男女全員の回答：男女の内訳◆

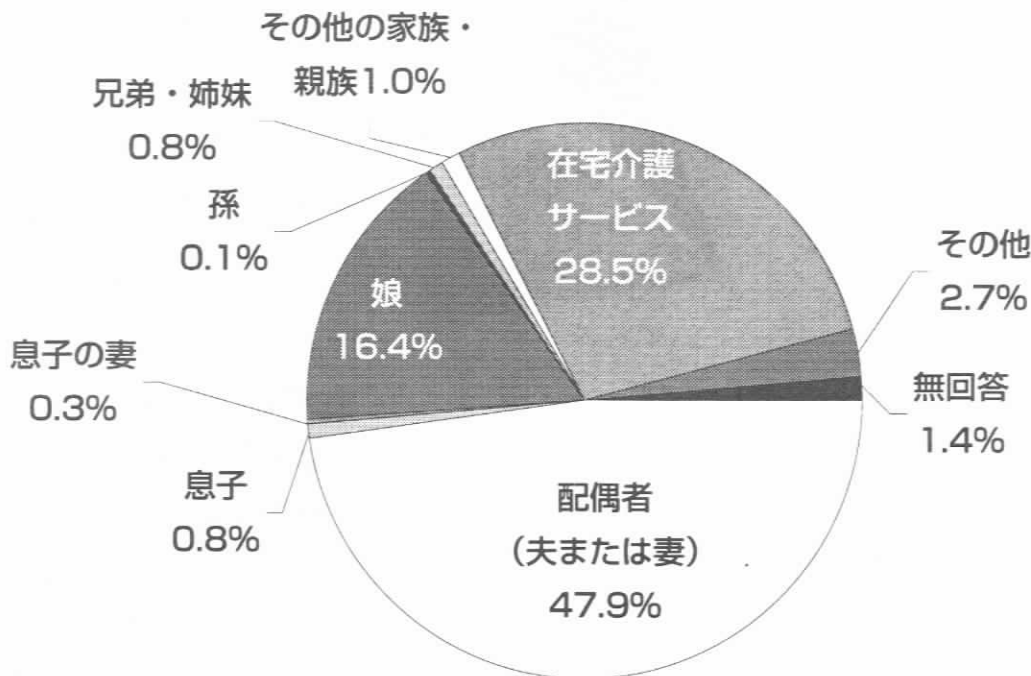


問 20 在宅で介護を受ける場合、誰に介護をしてもらいたいですか。

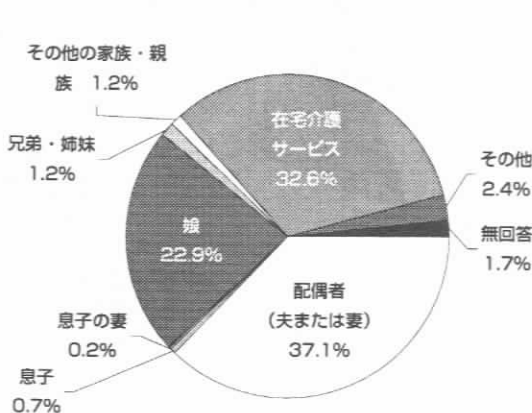
女性は男性に比べ娘を頼りにしたいと思っている!?

男女とも「配偶者」と答えた回答が一番多く 47.9%である。次に「在宅介護サービス」の回答が 28.5%になっている。次は「娘」の 16.4%となっている。男性では、「配偶者」と回答した割合が 63.5%とかなり高く、次に「在宅介護サービス」の 22.6%の順である。これに比べ女性では、「配偶者」と回答した割合が 37.1%で男性に比べ、かなり低くなっている。次に多かった回答が「在宅介護サービス」で 32.6%である。次には「娘」の回答が 22.9%あり、女性は男性に比べ娘を頼りにしたいと思っている様子がでている。

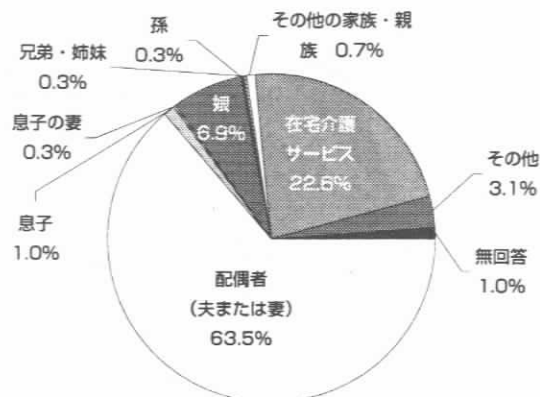
◆男女全員の回答◆



●女性の回答●



▼男性の回答▼

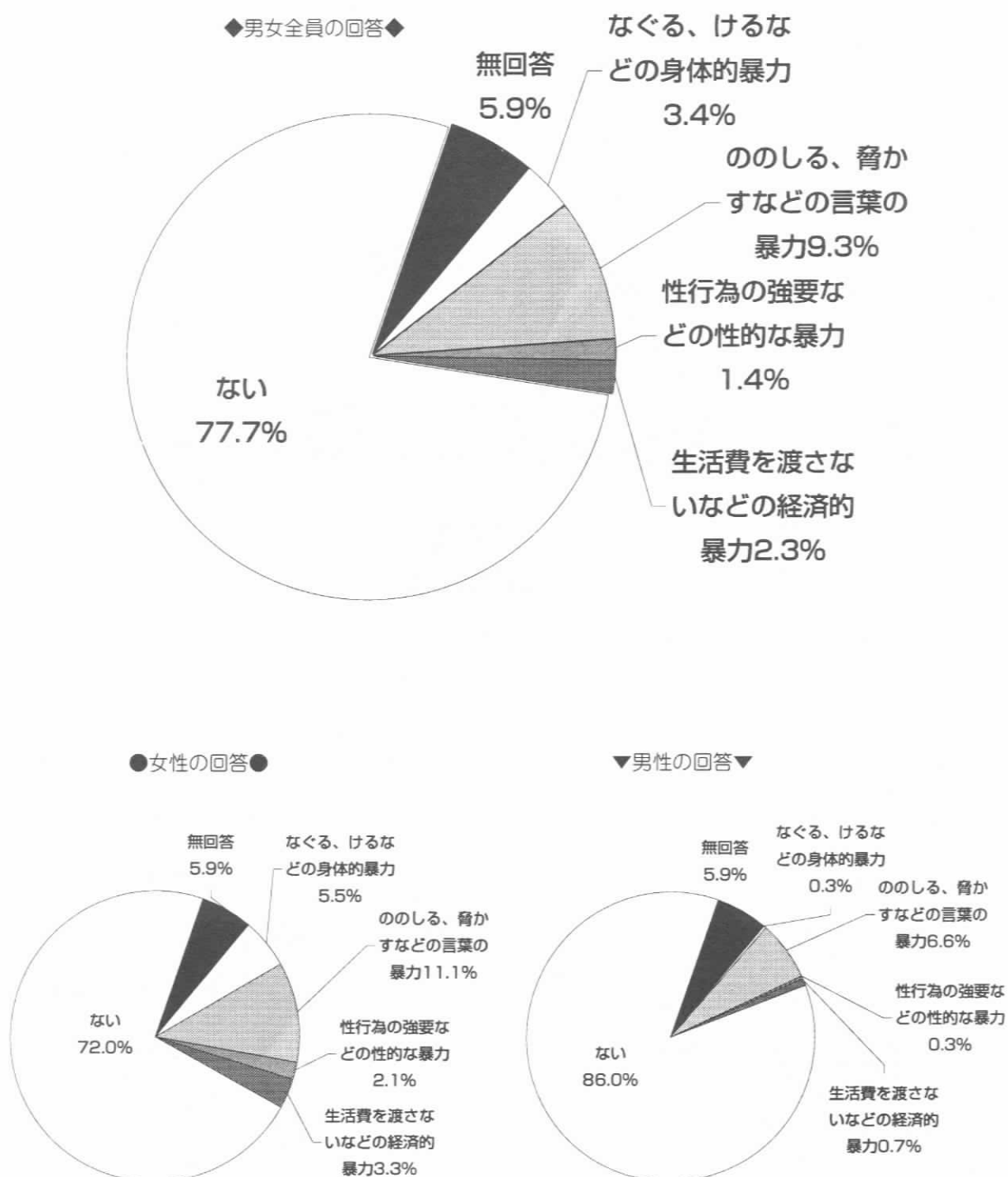


問 21 あなたは、配偶者や恋人から次あげるような暴力を受けたことがありますか。

文明が進んでも、暴力が無くならないのはなぜ？

暴力を受けたことが「ある」と回答があった割合は全体で 16.4%の割合である。暴力の内容は「ののしる、脅かすなどの言葉の暴力」が一番多くの回答があり 9.3%であり、次に「なぐる、けるなどの身体的暴力」「生活費を渡さないなどの経済的暴力」の順になっている。

この設問は女性が受ける暴力ととらえがちであるが、男性でも配偶者や恋人から暴力を受けたと回答している人が 7.9%いるということであり、この点は注目すべきと思われる。

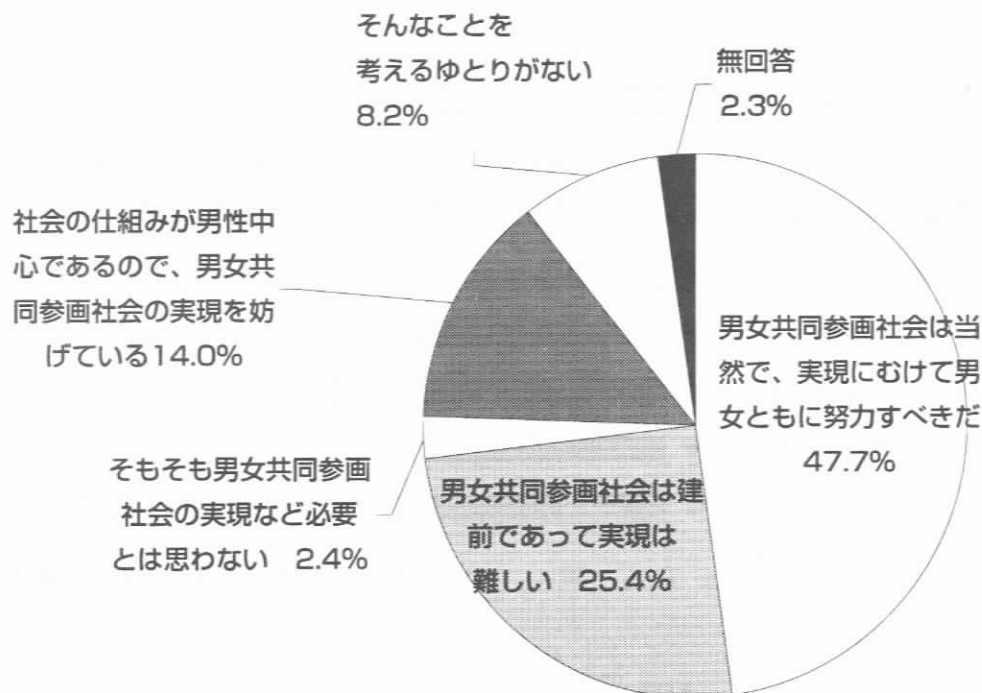


問 22 男女共同参画社会の実現についてあなたはどのように考えますか。

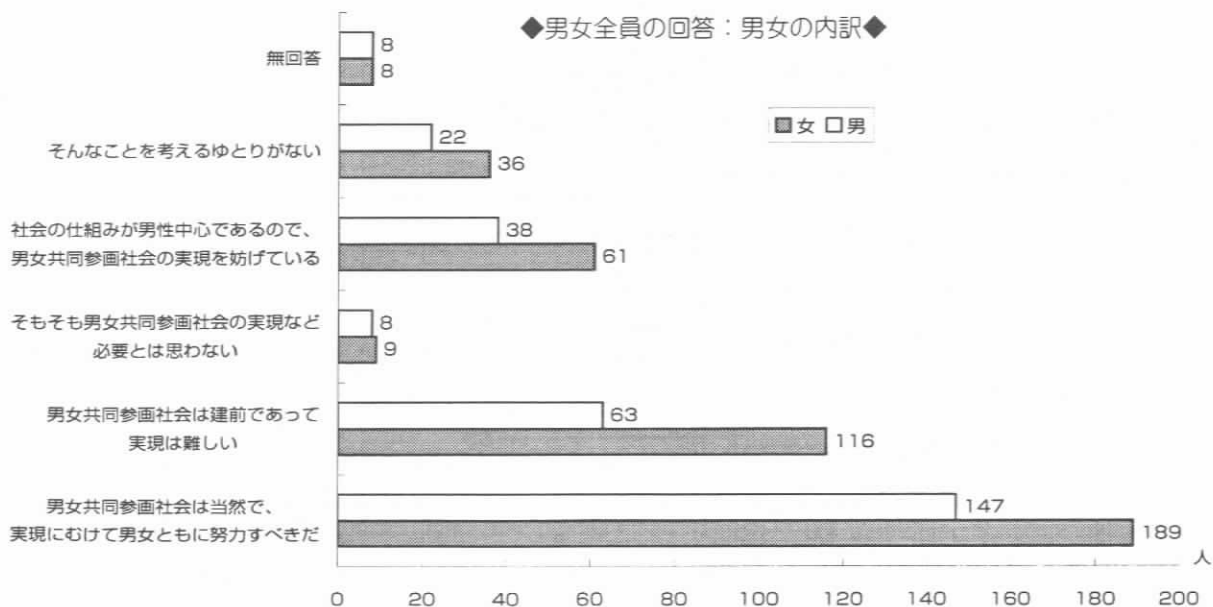
実現にむけて、お互いに努力をしましょう。

「男女共同参画社会は当然で実現にむけて男女ともに努力すべきだ」と回答した割合が過半数近くの 47.7% となっているが、それに対し「男女共同参画社会は建前であって実現は難しい」の回答も 25.4% にのぼり、社会の実態がうきぼりにされている。男性の回答をみると「男女共同参画社会は当然で実現に向けて男女ともに努力すべきだ」と回答した割合が 51.4% であり、女性の 45.1% とくらべると男性の方が男女共同参画社会実現にむけ努力すべきと考えている人が多い。女性は「男女共同参画社会は建前であって実現はむずかしい」と回答した割合が男性よりも高い。このことから女性は男性よりも男女共同参画社会への障害が多くあると感じていると思われる。

◆男女全員の回答◆



◆男女全員の回答：男女の内訳◆

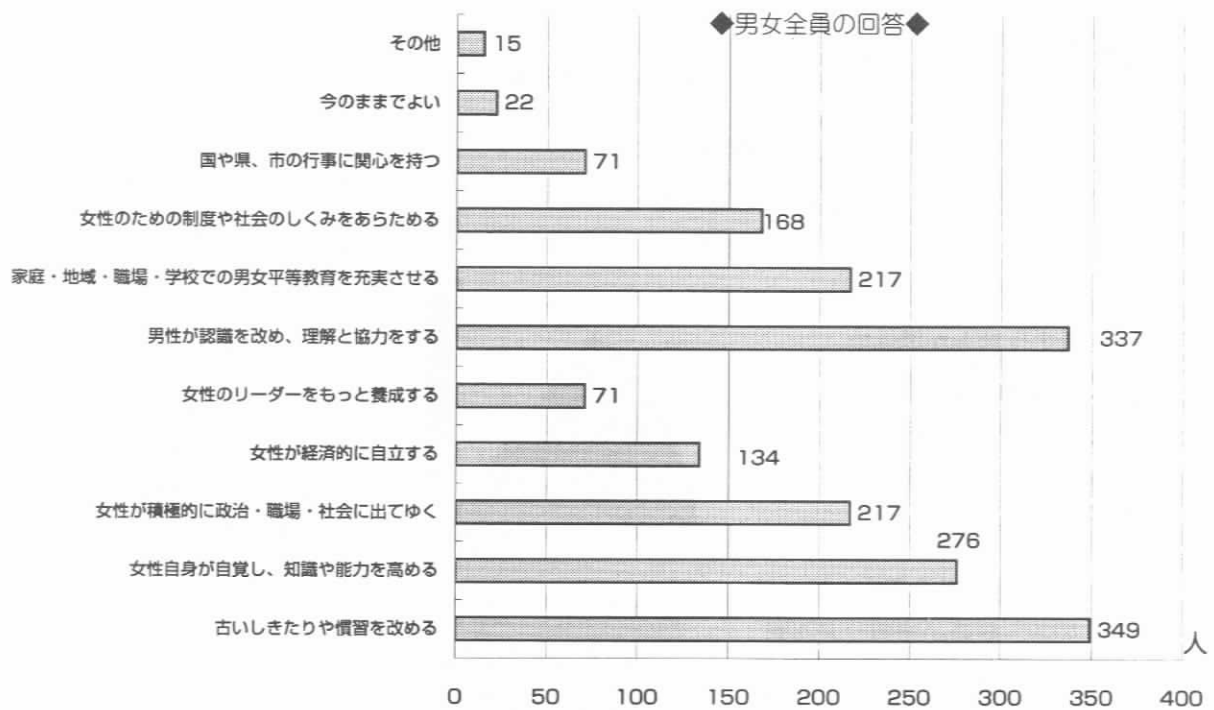


問 23 あなたは、「男女共同参画社会」の実現のためには、
今後どのようなことが必要だと思いますか。

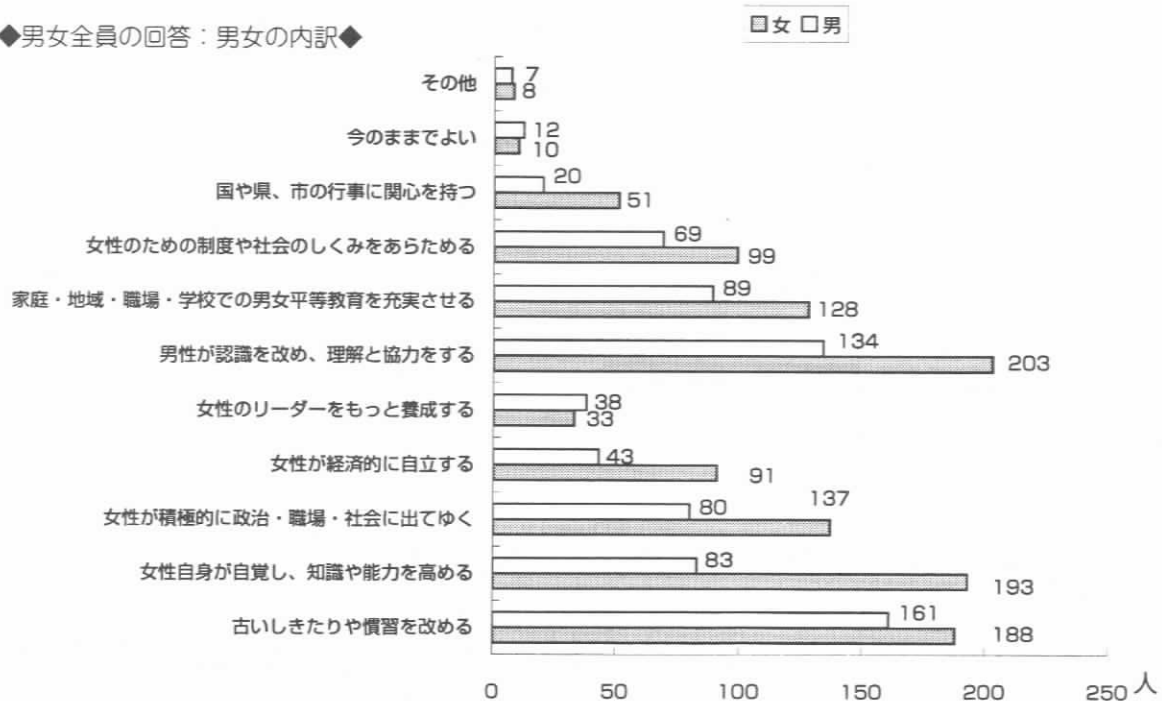
全体では「古いしきたりや慣習を改める」、次が「男性が認識を改め、理解と協力をする」、「女性自身が自覚し、知識や能力を高める」の順になっている。

女性の回答では「男性が認識を改め、理解と協力をする」、「古いしきたりや慣習を改める」、「女性自身が自覚し、知識や能力を高める」の3つの回答にほとんど差がでていない。

男性では、「古いしきたりや慣習を改める」と「男性が認識を改め、理解と協力をする」の2つの回答の割合が多いが、女性で多くの回答があった「女性自身が自覚し、知識や能力を高める」との回答は少なく、女性と男性の認識でこの点が異なっている。



◆男女全員の回答：男女の内訳◆

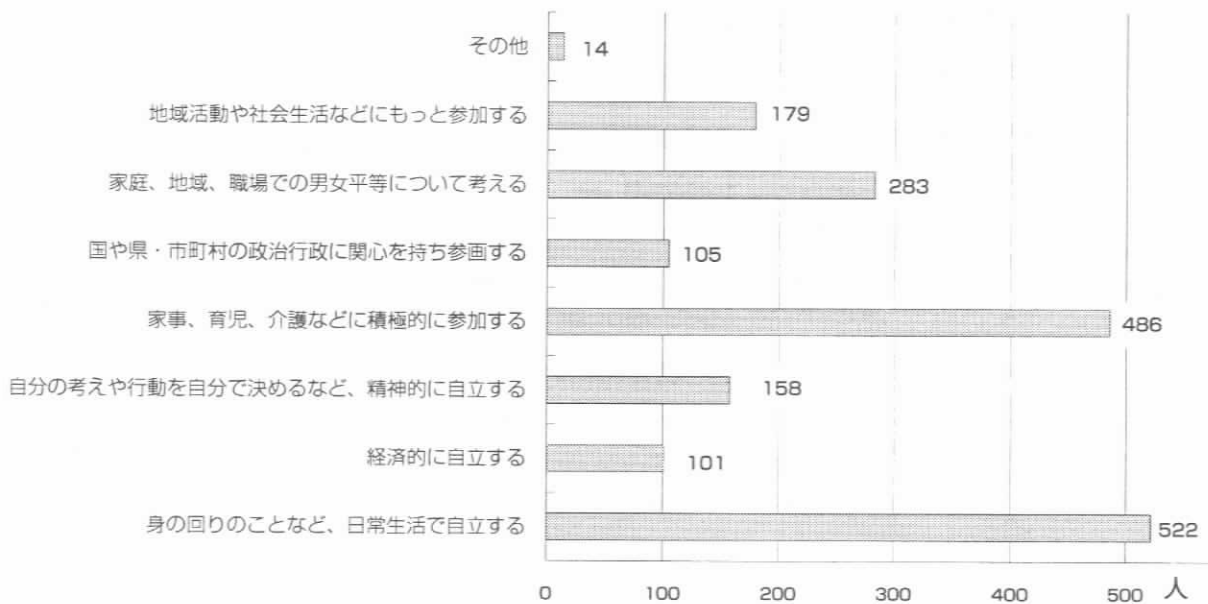


問 24 男女がともに生き生きと暮らせる社会をつくるために、
 これから男性がすべきこと、女性がすべきことはなんでしょうか。
 3つまで選んでください。

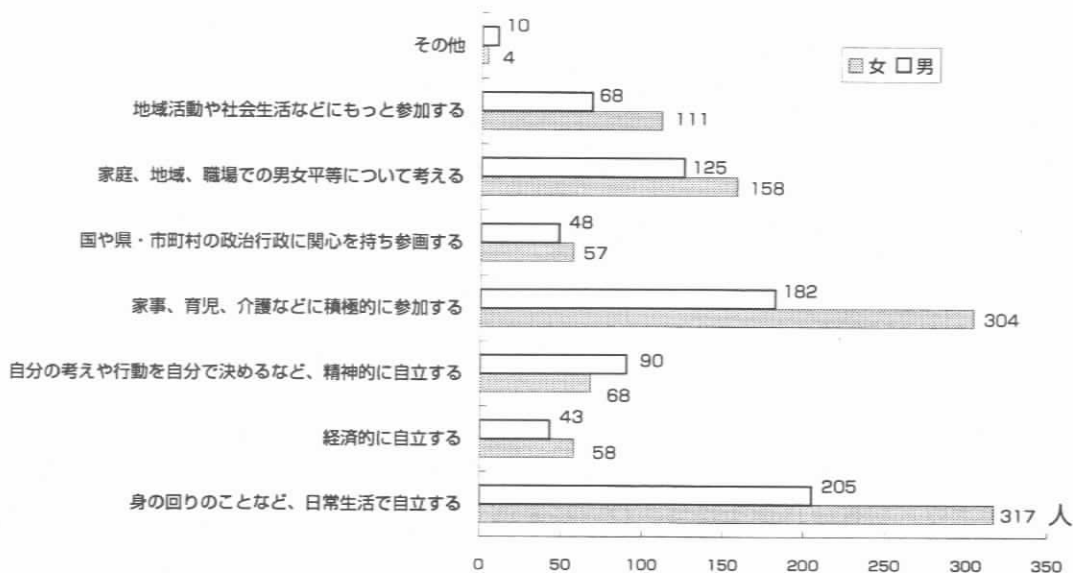
男性がすべきこと

上位3位までの回答をあげると男女とも「身の回りのことなど日常生活で自立する」、「家事、育児、介護などに積極的に参加する」、「家庭、地域、職場での男女平等について考える」の順になっている。

◆男女全員の回答◆



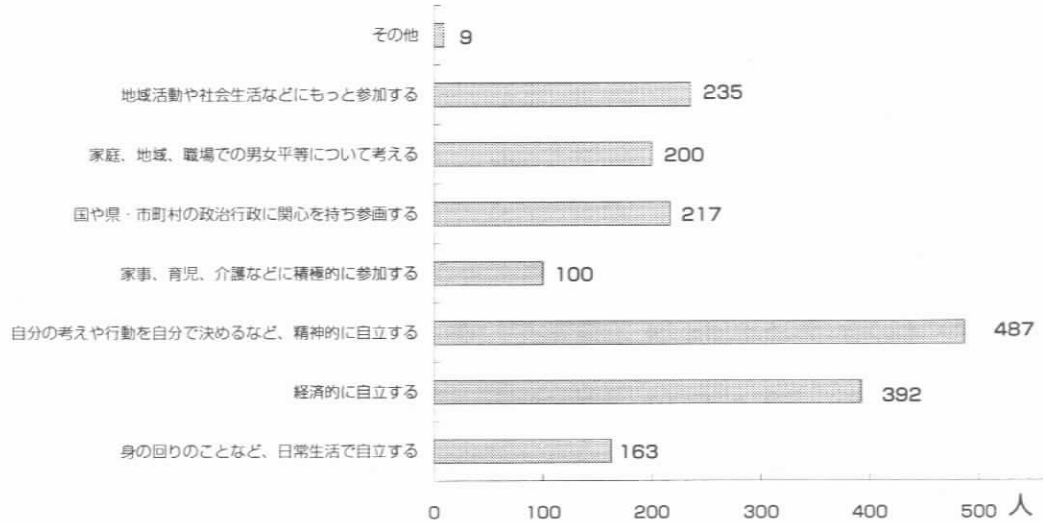
◆男女全員の回答：男女の内訳◆



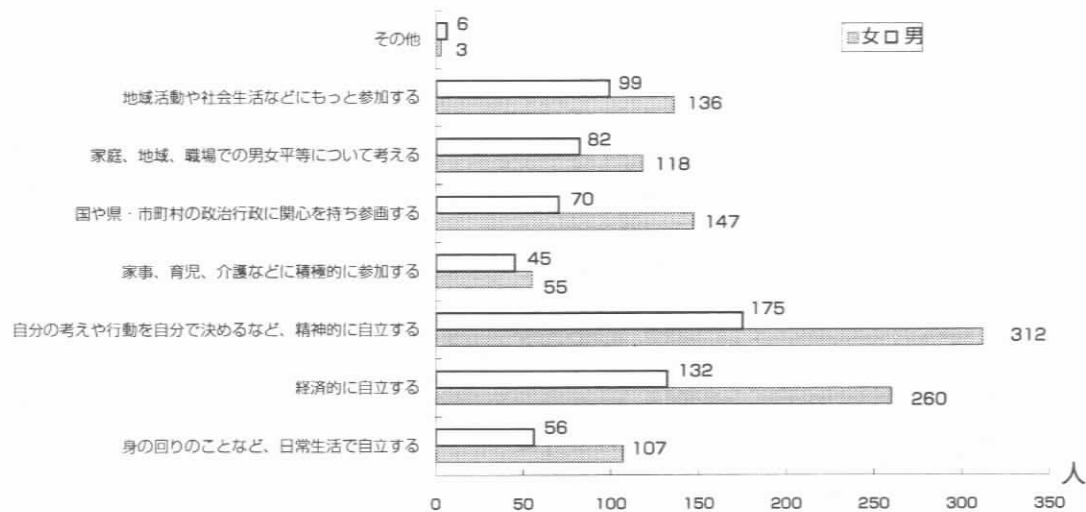
女性がすべきこと

上位3番目までの回答をあげると全体では「自分の考えや行動を自分で決めるなど精神的に自立する」、「経済的に自立する」、「地域活動や社会生活などにもっと参加する」となっている。女性の回答の上位3位までは「自分の考えや行動を自分で決めるなど精神的に自立する」、「経済的に自立する」、「国や県・市町村の政治行政に関心を持ち参画する」となっている。男性の回答の上位3位は「自分の考え方や行動を自分で決めるなど精神的に自立する」、「経済的に自立する」、「地域活動や社会活動などにもっと参加する」の順になっており、上位2番までは男女同じ考えであるが、3番目については男女で考え方が違っている。

◆男女全員の回答◆



◆男女全員の回答：男女の内訳◆



女性がすべきこと、男性がすべきことの上位3番目までそれぞれ違った回答であり、女性は精神的、経済的自立、男性は日常生活での自立や家事、育児、介護などの積極的参加が必要と考えられている。

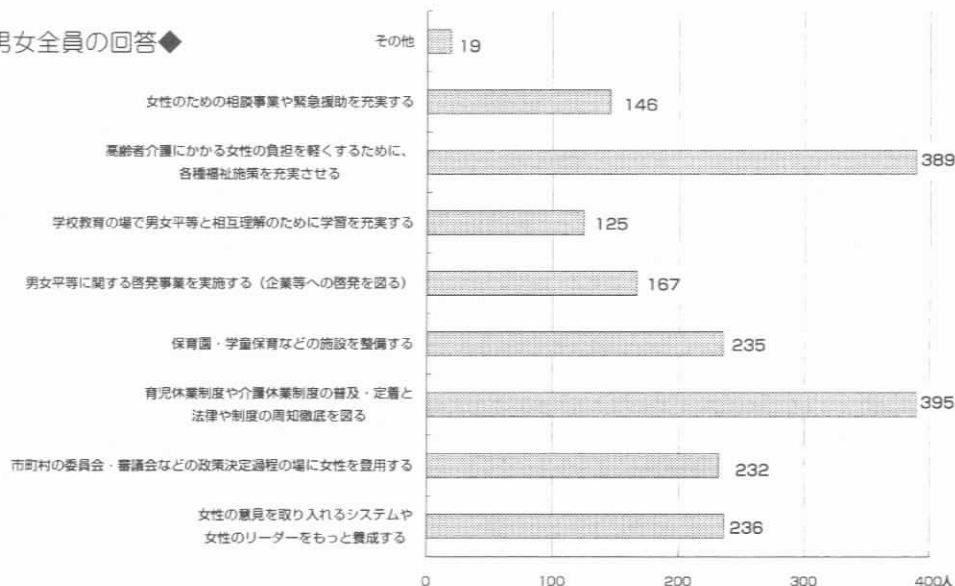
問 25 女性がいろいろな分野で活躍する社会をつくるために、行政は今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。特に重要だと思うものを3つまで選んでください。

この設問も回答が多くありかなりばらついた回答となっている。特に集中して回答されたものはなかった。全体的に上位5位までは「育児休業制度や介護休業制度の普及・定着と法律や制度の周知徹底を図る」、「高齢者介護にかかる女性の負担を軽くするため、各種福祉施策を充実させる」、「女性の意見を取り入れるシステムや女性のリーダーをもっと養成する」、「保育園、学童保育などの施設を整備する」、「市町村の委員会・審議会などの政策決定過程の場に女性を登用する」となっている。

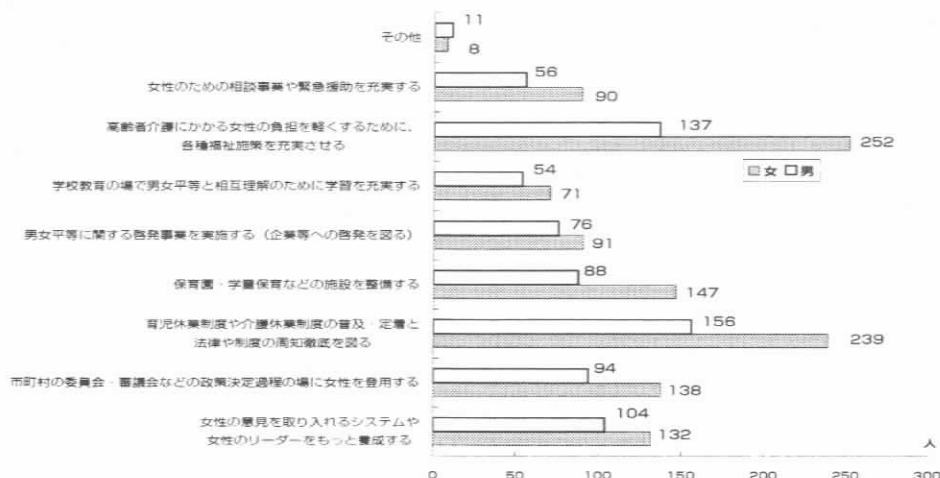
女性の回答では、「高齢者介護にかかる女性の負担を軽くするため、各種福祉施策を充実させる」が一番多い回答であり、次に「育児休業制度や介護休業制度の普及・定着と法律や制度の周知徹底を図る」となっている。

男性の回答では「育児休業制度や介護休業制度の普及・定着と法律や制度の周知徹底を図る」が一番であり、次に「高齢者介護にかかる女性の負担を軽くするため、各種福祉施策を充実させる」となっている。「高齢者介護にかかる女性の負担を軽くするため、各種福祉施策を充実させる」は女性の回答が男性の回答の2倍近くある。その他は男女ともに回答にあまり差異はでない。

◆男女全員の回答◆



◆男女全員の回答：男女の内訳◆



調 査 資 料

男女共同参画社会に向けての意識調査票

男 女 別 ・ 年 代 別 調 査 結 果 数

男女共同参画社会に向けての意識調査

問1 あなたはの性別は どちらですか。 1 男 2 女	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td style="height: 40px;"></td></tr> </table>	1			
1					
問2 あなたは、おいくつですか。 1 20歳～29歳 2 30歳～39歳 3 40歳～49歳 4 50歳～59歳 5 60歳～69歳	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">2</td></tr> <tr><td style="height: 40px;"></td></tr> </table>	2			
2					
問3 あなたは、結婚していますか。 1 結婚している 2 結婚していないがパートナーと暮らしている 3 離別 4 死別 5 未婚	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">3</td></tr> <tr><td style="height: 40px;"></td></tr> </table>	3			
3					
問4 現在、生活を営む上で、男女の社会的立場は平等になっていると思いますか。 1 平等である 2 どちらかといえば平等である 3 平等でない 4 どちらかといえば平等でない 5 わからない	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">4</td></tr> <tr><td style="height: 40px;"></td></tr> </table>	4			
4					
問5 問4で3または4と答えた方にお聞きします。 平等でない分野は次のどれですか。3つ以内で選んでください。 1 家庭生活 2 職場 3 学校教育の場 4 政治の場 5 法律や制度 6 社会通念・慣習・しきたり	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">5</td></tr> <tr><td style="height: 40px;"></td></tr> <tr><td style="height: 40px;"></td></tr> <tr><td style="height: 40px;"></td></tr> </table>	5			
5					
問6 あなたは、「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか。 1 賛成 2 どちらかといえば賛成 3 どちらかといえば反対 4 反対	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">6</td></tr> <tr><td style="height: 40px;"></td></tr> </table>	6			
6					
問7 あなたは、男女の役割分担は、本来どうあるべきだと思いますか。 1 男は仕事、女は家事や育児、介護を分担する 2 男女とも仕事をし、家事や育児、介護は主に女が分担する 3 男女とも仕事をし、家事や育児、介護も男女で分担する 4 女は仕事、男は家事や育児、介護という分担でもかまわない	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">7</td></tr> <tr><td style="height: 40px;"></td></tr> </table>	7			
7					

問 8 実際に家庭での役割分担はどのようになっていますか。

- 1 男は仕事、女は家事や育児、介護を分担している
- 2 男女とも仕事をし、家事や育児、介護は主に女が分担している
- 3 男女とも仕事をし、家事や育児、介護は男女が分担している
- 4 男女とも仕事をし、家事や育児、介護は家族などにまかせている
- 5 女は仕事、男は家事や育児、介護を分担している
- 6 分担しているような男性、女性がない

8

問 9 あなたが女性の人権が尊重されていないと感じるのは、どのようなことについてでしょうか。

3つ以内で選んでください。

- 1 売春・買春
- 2 女性の働く風俗営業
- 3 家庭内での夫から妻への暴力
- 4 職場におけるセクシャル・ハラスメント(性的いやがらせ)
- 5 女性のヌード写真などを掲載した雑誌
- 6 女性の体の一部や媚びたポーズ・視線を、内容に関係なく使用した広告
- 7 「良妻」、「未亡人」のように女性だけに用いられる言葉
- 8 その他 ()
- 9 わからない・特にない

9

問 10 あなたのご家族(特に夫または妻)は、あなたが余暇活動や社会参加をすることについて、どんな様子ですか。

- 1 協力的である
- 2 どちらかといえば協力的である
- 3 どちらかといえば協力的でない
- 4 協力的でない
- 5 家族がない
- 6 わからない

10

問 11 あなたは、現在どのような余暇活動や社会参加をしていますか。

主に活動していることを3つ以内で選んでください。

- 1 趣味や文化教養、スポーツのグループに参加している
- 2 グループや団体には入っていないが、教養、趣味、スポーツなどの学習をしている
- 3 自治会、町内会等の活動に参加している
- 4 青年団、女性団体、婦人会、老人クラブ等に参加している
- 5 青少年育成会やPTA活動に参加している
- 6 ボランティア活動に参加している
- 7 市民活動(環境保護等)、消費者運動に参加している
- 8 労働活動、同業組合(農協、商工会)などで活動している
- 9 政治、平和活動に参加している
- 10 宗教団体の活動等参加している
- 11 その他 ()
- 12 活動はしていない

11

問 12 女性の社会参加をはばんでいるとしたら何が要因だと思いますか。

3つ以内で選んでください。

- 1 家事・育児・介護が女性の役割になっている等、性別役割分担の意識の為
- 2 古いしきたり、慣習
- 3 雇用・労働条件に差別があり経済的に自立できない
- 4 女性の能力が正当に評価されない
- 5 行政の支援が充分でない
- 6 地域の人々の理解不足
- 7 女性自身の積極性が不十分
- 8 その他 ()

12

問 13 あなたは女性が家事以外に仕事(職業)を持つことをどのように考えますか。

- 1 女性もずっと仕事を持ち続けるほうがよい
- 2 子どもができるまでは、仕事を持つほうがよい
- 3 子どもができたなら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事を持つほうがよい
- 4 結婚するまでは、仕事を持つ方がいい
- 5 女性はできるだけ仕事を持たないほうがよい
- 6 わからない

13

問 14 女性が働き続けるために必要だと思うものを次の中から3つ選んでください。

- 1 育児・介護休業を取りやすい環境の整備
- 2 延長保育、一時保育など、保育サービスの充実
- 3 事業所内保育施設の設置
- 4 労働時間の短縮
- 5 多様な働き方を可能とする就業条件整備
- 6 働く女性の妊娠・出産にかかわる保護
- 7 デイサービス、ホームヘルプサービスなど、介護サービスの充実
- 8 男性の育児・家事参加の増加等、男性の働き方の見直しをする
- 9 その他 ()

14

問 15 現在では男女共に育児休暇が取れるようになりました。

あなたはどのように思いますか

- 1 男女共に取るのは当然だ
- 2 男性は取るべきではない
- 3 男性が取るのは難しい
- 4 子育ては女性の方が適しているので、女性が取るのが好ましい
- 5 その他 ()
- 6 わからない

15

問 16 あなたは、子どものしつけについてどう思いますか。

- 1 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくしつけた方がいい
- 2 男女の区別なく同じようにしつけた方がいい
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

16

問 17 問 16 で 1 と答えた方にお聞きます。

男らしさ、女らしさと思うものを次の中から 3 つ以内で選んでください。

- 1 力強さ 2 無口 3 寛大 4 決断力
- 5 包容力 6 慎ましい 7 やさしさ 8 清潔感
- 9 正義感 10 勇気 11 純情 12 忍耐強い
- 13 従順 14 思いやり 15 献身的

17	
男らしさ	女らしさ

問 18 教育現場等において男女共同参画を進めるために今後どのような事を最も望みますか。

- 1 男性保育士の増員
- 2 女性校長・教頭の増員
- 3 男女平等の意識を育てる授業をくみ入れる
- 4 性別にとらわれない個性を尊重した生活指導、進路指導
- 5 保育士や教員に男女平等の研修を行う
- 6 その他

18

問 19 介護は女性が担うことが多いといわれていますが、あなたは介護についてどう思いますか。

- 1 女性がするほうがいい
- 2 女性の負担はやむをえない
- 3 女性だけが負担するのではなく、家族で分担する
- 4 体力のある男性がしたほうがいい
- 5 在宅介護サービスを利用する
- 6 わからない

19

問 20 在宅で介護を受ける場合、誰に介護をしてもらいたいですか。

- 1 配偶者(夫または妻) 2 息子 3 息子の妻 4 娘 5 娘の夫
- 6 孫 7 兄弟・姉妹 8 その他の家族・親族
- 9 在宅介護サービス 10 その他()

20

問 21 あなたは、配偶者や恋人から次にあげるような暴力を受けたことがありますか。

受けた暴力で最も多いものを選んでください。

- 1 ながる、けるなどの身体的暴力
- 2 ののしる、脅すなど言葉の暴力
- 3 性行為の強要などの性的な暴力
- 4 生活費を渡さないなどの経済的暴力
- 5 ない

21

問22 男女共同参画社会の実現についてあなたはどのように考えますか。

22

- 1 男女共同参画社会は当然で、実現に向けて男女とも努力すべきだ
- 2 男女共同参画社会は建て前であって実現は難しい
- 3 そもそも男女共同参画社会の実現など必要とは思わない
- 4 社会のしくみが男性中心社会であるので、男女共同参画社会の実現を妨げている
- 5 そんなことを考えるゆとりがない

問23 あなたは、「男女共同参画社会」の実現のためには、今後どのようなことが必要だと思いますか。

3つ以内で選んでください。

23

- 1 古いしきたりや慣習を改める
- 2 女性自身が自覚し、知識や能力を高める
- 3 女性が積極的に政治・職場・社会に出て行く
- 4 女性が経済的に自立する
- 5 女性のリーダーをもっと養成する
- 6 男性が認識を改め、理解と協力をする
- 7 家庭・地域・職場・学校での男女平等教育を充実させる
- 8 女性のための制度や社会のしくみを改める
- 9 国や県、市の行事に関心を持つ
- 10 今のままでよい
- 11 その他 ()

問24 男女がともにいきいきと暮らせる社会をつくるために、これから男性がすべきこと、女性がすべきことはなんだと思いますか。それぞれ3つまで選んでください。

- 1 身の回りのことなど、日常生活で自立する
- 2 経済的に自立する
- 3 自分の考えや行動を自分で決めるなど、精神的に自立する
- 4 家事・育児・介護などに積極的に参加する
- 5 国や県・市町村の政治行政に関心を持ち参画する
- 6 家庭・地域・職場での男女平等について考える
- 7 地域活動や社会活動などにもっと参加する
- 8 その他 ()

24	
男性	女性

問25 女性がいろいろな分野で活躍できる社会をつくるために、行政は今後どのようなことに力を入れべきだと思いますか。特に重要だと思うものを3つまで選んでください。

- 1 女性の意見をとりいれるシステムや女性のリーダーをもっと養成する
- 2 市町村の委員会・審議会などの政策決定過程の場に女性を登用する
- 3 育児休業制度や介護休業制度の普及・定着と法律や制度の周知徹底を図る
- 4 保育園・学童保育などの施設を整備する
- 5 男女平等に関する啓発事業を実施する（企業等への啓発を図る）
- 6 学校教育の場で男女平等と相互理解のための学習を充実する
- 7 高齢者介護にかかる女性の負担を軽くするため、各種福祉施策を充実させる
- 8 女性のための相談事業や緊急援助を充実する
- 9 その他 ()

25

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

問5 問4で3または4と答えた方にお聞きします。

平等でない分野は次のどれですか。3つ以内で選んでください。

- | | |
|----------|----------------|
| 1 家庭生活 | 4 政治の場 |
| 2 職場 | 5 法律や制度 |
| 3 学校教育の場 | 6 社会通念・慣習・しきたり |

		1	2	3	4	5	6	0	合計
20-29	女	14	16	0	6	8	15	73	132
	男	14	21	2	7	6	21	46	117
30-39	女	37	39	0	9	17	44	79	225
	男	14	23	0	7	5	22	61	132
40-49	女	37	41	1	15	15	47	99	255
	男	14	21	0	6	9	26	68	144
50-59	女	55	52	3	18	14	72	89	303
	男	23	28	3	5	8	37	127	231
60-69	女	50	40	1	13	19	60	162	345
	男	27	30	1	9	10	39	121	237
合計	女	193	188	5	61	73	238	502	1260
	男	92	123	6	34	38	145	423	861
総合計		285	311	11	95	111	383	925	2121

問6 あなたは、「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 賛成 | 3 どちらかといえば反対 |
| 2 どちらかといえば賛成 | 4 反対 |

		1	2	3	4	0	合計
20-29	女	1	19	15	9	0	44
	男	3	12	12	12	0	39
30-39	女	1	33	26	14	1	75
	男	1	20	14	9	0	44
40-49	女	3	22	40	18	2	85
	男	2	22	21	3	0	48
50-59	女	5	30	44	22	0	101
	男	1	46	21	8	1	77
60-69	女	4	51	47	13	0	115
	男	2	40	22	15	0	79
合計	女	14	155	172	76	3	420
	男	9	140	90	47	1	287
総合計		23	295	262	123	4	707

問7 あなたは、男女の役割分担は、本来どうあるべきだと思いますか。

- 1 男は仕事、女は家事や育児、介護を分担する
- 2 男女とも仕事をし、家事や育児、介護は主に女が分担する
- 3 男女とも仕事をし、家事や育児、介護も男女で分担する
- 4 女は仕事、男は家事や育児、介護という分担でもかまわない

		1	2	3	4	0	合計
20-29	女	3	1	33	6	1	44
	男	1	3	31	4	0	39
30-39	女	5	5	57	7	1	75
	男	3	5	30	6	0	44
40-49	女	7	4	68	6	1	86
	男	6	5	33	2	2	48
50-59	女	14	3	72	11	1	101
	男	14	10	47	4	2	77
60-69	女	15	7	87	4	2	115
	男	12	12	52	3	0	79
合計	女	44	20	317	34	6	421
	男	36	35	193	19	4	287
総合計		80	55	510	53	10	708

問8 実際に家庭での役割分担はどのようになっていますか。

- 1 男は仕事、女は家事や育児、介護を分担している
- 2 男女とも仕事をし、家事や育児、介護は主に女が分担している
- 3 男女とも仕事をし、家事や育児、介護は男女が分担している
- 4 男女とも仕事をし、家事や育児、介護は家族などにまかせている
- 5 女は仕事、男は家事や育児、介護を分担している
- 6 分担しているような男性、女性がいない

		1	2	3	4	5	6	0	合計
20-29	女	10	12	10	0	0	11	1	44
	男	8	10	6	1	0	13	1	39
30-39	女	24	26	13	0	1	10	1	75
	男	9	13	15	0	0	7	0	44
40-49	女	18	37	13	2	0	13	2	85
	男	13	12	11	0	0	10	2	48
50-59	女	23	42	15	1	0	16	4	101
	男	14	25	29	1	0	7	1	77
60-69	女	26	33	24	2	0	22	8	115
	男	23	24	16	1	1	8	6	79
合計	女	101	150	75	5	1	72	16	420
	男	67	84	77	3	1	45	10	287
総合計		168	234	152	8	2	117	26	707

問 9 あなたが女性の人権が尊重されていないと感じるのは、どのようなことについてでしょうか。
3つ以内で選んでください。

- | | |
|-------------------------------|------------------------------------|
| 1 売春・買春 | 6 女性の体の一部や媚びたポーズ・視線を、内容に関係なく使用した広告 |
| 2 女性の働く風俗営業 | 7 「良妻」、「未亡人」のように女性だけに用いられる言葉 |
| 3 家庭内での夫から妻への暴力 | 8 その他（ ） |
| 4 職場におけるセクシャル・ハラスメント（性的いやがらせ） | 9 わからない・特になし |
| 5 女性のヌード写真などを掲載した雑誌 | |

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計
20-29	女	17	8	14	23	1	3	4	3	13	46	132
	男	9	6	20	16	1	4	7	2	11	41	117
30-39	女	22	18	20	39	13	10	10	2	19	72	225
	男	8	3	14	20	0	1	4	2	19	61	132
40-49	女	37	22	29	44	10	22	20	5	9	57	255
	男	17	7	13	20	5	8	9	4	9	52	144
50-59	女	63	39	25	39	19	24	27	3	6	58	303
	男	29	20	31	27	18	16	12	5	18	58	234
60-69	女	63	46	34	36	44	31	29	5	10	47	345
	男	43	31	35	23	12	23	16	1	10	43	237
合計	女	202	133	122	181	87	90	90	18	57	280	1260
	男	106	67	113	106	36	52	48	14	67	255	864
総合計		308	200	235	287	123	142	138	32	124	535	2124

問 10 あなたのご家族（特に夫または妻）は、あなたが余暇活動や社会参加をすることについて、どんな様子ですか。

- | | |
|------------------|----------|
| 1 協力的である | 4 協力的でない |
| 2 どちらかといえば協力的である | 5 家族がいない |
| 3 どちらかといえば協力的でない | 6 わからない |

		1	2	3	4	5	6	0	合計
20-29	女	14	11	2	0	4	13	0	44
	男	8	10	1	1	7	10	2	39
30-39	女	22	31	5	3	5	6	3	75
	男	15	12	5	1	1	9	1	44
40-49	女	30	30	7	6	4	6	2	85
	男	16	18	0	0	7	5	2	48
50-59	女	33	38	11	4	10	4	1	101
	男	27	34	4	1	5	6	0	77
60-69	女	47	35	11	2	10	7	3	115
	男	29	34	4	0	5	3	4	79
合計	女	146	145	36	15	33	36	9	420
	男	95	108	14	3	25	33	9	287
総合計		241	253	50	18	58	69	18	707

問 11 あなたは、現在どのような余暇活動や社会参加をしていますか。

主に活動していることを3つ以内で選んでください。

- 1 趣味や文化教養、スポーツのグループに参加している
- 2 グループや団体には入っていないが、教養、趣味、スポーツなどの学習をしている
- 3 自治会、町内会等の活動に参加している
- 4 青年団、女性団体、婦人会、老人クラブ等に参加している
- 5 青少年育成会やPTA活動に参加している
- 6 ボランティア活動に参加している
- 7 市民活動（環境保護等）、消費者運動に参加している
- 8 労働活動、同業組合（農協、商工会）などで活動している
- 9 政治、平和活動に参加している
- 10 宗教団体の活動等参加している
- 11 その他（ ）
- 12 活動はしていない

		1	2	3	4	5	6	7	8	9
20-29	女	9	12	2	1	0	2	1	0	1
	男	8	11	7	1	0	2	1	1	1
30-39	女	20	22	16	2	15	3	0	1	0
	男	13	6	11	3	2	1	0	2	0
40-49	女	24	19	14	3	22	1	1	2	1
	男	13	12	18	0	5	2	0	5	1
50-59	女	34	34	20	12	3	13	0	4	0
	男	26	20	32	2	2	11	4	5	4
60-69	女	50	32	37	21	1	26	4	4	1
	男	36	25	37	5	2	10	5	11	4
合計	女	137	119	89	39	41	45	6	11	3
	男	96	74	105	11	11	26	10	24	10
総合計		233	193	194	50	52	71	16	35	13

		10	11	12	0	合計
20-29	女	2	1	22	79	132
	男	2	1	13	69	117
30-39	女	1	1	20	124	225
	男	2	0	14	79	133
40-49	女	3	4	25	136	255
	男	4	1	14	69	144
50-59	女	7	0	30	146	303
	男	4	3	17	101	231
60-69	女	3	5	29	133	346
	男	3	4	15	80	237
合計	女	16	11	126	618	1261
	男	15	9	73	398	862
総合計		31	20	199	1016	2123

問12 女性の社会参加をはばんでいるとしたら何が要因だと思いますか。

3つ以内で選んでください。

- | | |
|---|-------------------|
| 1 家事・育児・介護が女性の役割になって
いる等、性別役割分担の意識の為 | 4 女性の能力が正當に評価されない |
| 2 古いしきたり、慣習 | 5 行政の支援が充分でない |
| 3 雇用・労働条件に差別があり経済的に
自立できない | 6 地域の人の理解不足 |
| | 7 女性自身の積極性が不十分 |
| | 8 その他 () |

選択項目		1	2	3	4	5	6	7	8	0	合計
20-29	女	36	25	17	13	9	2	6	1	23	132
	男	18	27	9	11	10	7	6	3	26	117
30-39	女	64	34	34	24	17	2	19	2	29	225
	男	23	24	15	9	12	3	13	0	33	132
40-49	女	55	36	50	22	18	8	27	1	38	255
	男	23	33	15	7	11	8	14	1	32	144
50-59	女	73	47	52	26	14	14	36	2	39	303
	男	37	43	32	17	12	19	24	5	42	231
60-69	女	80	45	42	39	16	12	60	3	48	345
	男	43	37	26	24	16	17	32	5	37	237
合計	女	308	187	195	124	74	38	148	9	177	1260
	男	144	164	97	68	61	54	89	14	170	861
総合計		452	351	292	192	135	92	237	23	347	2121

問13 あなたは女性が家事以外に仕事（職業）を持つことをどのように考えますか。

- 1 女性もずっと仕事を持ち続けるほうがよい
- 2 子どもができるまでは、仕事を持つほうがよい
- 3 子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事を持つほうがよい
- 4 結婚するまでは、仕事を持つ方がいい
- 5 女性はできるだけ仕事を持たないほうがよい
- 6 わからない

		1	2	3	4	5	6	0	合計
20-29	女	17	0	20	3	0	3	1	44
	男	14	3	20	1	0	0	1	39
30-39	女	37	5	28	2	0	1	3	76
	男	20	2	18	2	0	2	0	44
40-49	女	41	0	34	2	1	5	2	85
	男	19	2	23	2	0	1	1	48
50-59	女	45	1	49	4	0	1	1	101
	男	36	4	31	1	1	4	0	77
60-69	女	40	5	63	2	2	3	0	115
	男	30	4	38	1	2	1	3	79
合計	女	180	11	194	13	3	13	7	421
	男	119	15	130	7	3	8	5	287
総合計		299	26	324	20	6	21	12	708

問 14 女性が働き続けるために必要だと思うものを次の中から3つ選んでください。

- 1 育児・介護休業を取りやすい環境の整備の整備
- 2 延長保育、一時保育など、保育サービスの充実
- 3 事業所内保育施設の設置
- 4 労働時間の短縮
- 5 多様な働き方を可能とする就業条件整備
- 6 働く女性の妊娠・出産にかかわる保護
- 7 デイサービス、ホームヘルプサービスなど、介護サービスの充実
- 8 男性の育児・家事参加の増加等、男性の働き方の見直しをする
- 9 その他 ()

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計
20-29	女	39	14	10	9	15	19	3	20	0	3	132
	男	29	20	7	9	13	11	4	17	1	6	117
30-39	女	57	35	16	17	34	29	5	23	2	7	225
	男	33	25	8	10	17	11	3	13	2	10	132
40-49	女	64	28	22	15	44	13	24	31	2	12	255
	男	37	22	7	8	28	9	10	13	1	9	144
50-59	女	81	31	21	18	52	25	31	35	1	8	303
	男	58	35	15	11	34	18	19	15	2	24	231
60-69	女	100	36	36	24	53	37	19	27	2	11	345
	男	61	34	11	13	35	26	14	19	1	23	237
合計	女	341	144	105	83	198	123	82	136	7	41	1260
	男	218	136	48	51	127	75	50	77	7	72	861
総合計		559	280	153	134	325	198	132	213	14	113	2121

問 15 現在では男女共に育児休暇が取れるようになりました。

あなたはどのように思いますか

- 1 男女共に取るのは当然だ
- 2 男性は取るべきではない
- 3 男性が取るのは難しい

4 子育ては女性の方が適しているの
で、女性が取るのが好ましい

- 5 その他 ()
- 6 わからない

		1	2	3	4	5	6	0	合計
20-29	女	23	0	14	2	2	3	0	44
	男	18	0	17	2	0	1	1	39
30-39	女	27	1	31	11	4	1	0	75
	男	22	1	18	2	0	1	0	44
40-49	女	36	1	31	6	5	3	3	85
	男	15	0	26	3	2	2	0	48
50-59	女	51	1	26	17	2	3	1	101
	男	26	5	32	10	1	3	0	77
60-69	女	43	0	19	44	5	4	0	115
	男	27	2	27	19	1	1	3	80
合計	女	180	3	121	80	18	14	4	420
	男	108	8	120	36	4	8	4	288
総合計		288	11	241	116	22	22	8	708

問 16 あなたは、子どものしつけについてどう思いますか。

- 1 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくしつけた方がいい
- 2 男女の区別なく同じようにしつけた方がいい
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

		1	2	3	4	0	合計
20-29	女	7	19	17	1	0	44
	男	15	14	8	2	0	39
30-39	女	19	43	10	3	0	75
	男	24	11	6	3	0	44
40-49	女	13	51	21	0	0	85
	男	18	22	7	1	0	48
50-59	女	39	48	12	1	1	101
	男	37	24	13	3	0	77
60-69	女	57	43	11	4	0	115
	男	42	30	5	0	2	79
合計	女	135	204	71	9	1	420
	男	136	101	39	9	2	287
総合計		271	305	110	18	3	707

問 17 問 16 で 1 と答えた方にお聞きします。

男らしさ、女らしさと思うものを次の中から 3 つ以内で選んでください。

- | | | | | |
|--------|---------|-------|---------|--------|
| 1 力強さ | 2 無口 | 3 寛大 | 4 決断力 | 5 包容力 |
| 6 慎ましい | 7 やさしさ | 8 清潔感 | 9 正義感 | 10 勇気 |
| 11 純情 | 12 忍耐強い | 13 従順 | 14 思いやり | 15 献身的 |

男らしさ																		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	0	合計
20-29	女	7	0	1	2	4	0	3	0	3	6	0	4	1	3	0	98	132
	男	11	0	6	9	3	0	3	0	3	9	0	4	0	3	0	66	117
30-39	女	12	0	6	10	7	0	5	0	7	10	0	5	0	11	0	152	225
	男	12	0	4	10	5	0	3	0	13	14	0	7	0	5	0	59	132
40-49	女	4	0	7	9	8	0	2	1	6	4	0	3	0	4	0	207	255
	男	10	1	4	11	5	0	1	0	4	10	0	6	0	3	1	88	144
50-59	女	19	0	10	30	27	0	6	2	8	13	0	10	0	16	0	162	303
	男	26	0	5	26	14	1	5	0	12	11	0	6	0	15	0	110	231
60-69	女	27	2	24	30	16	0	0	0	19	16	0	24	0	23	0	164	345
	男	23	0	6	24	13	0	1	1	15	19	0	8	0	15	2	110	237
合計	女	69	2	48	81	62	0	16	3	43	49	0	46	1	57	0	783	1260
	男	82	1	25	80	40	1	13	1	47	63	0	31	0	41	3	433	861
総合計		151	3	73	161	102	1	29	4	90	112	0	77	1	98	3	1216	2121

女らしさ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	0	合計
20-29	女	0	0	1	1	1	2	10	7	0	0	1	0	0	8	1	100	132
	男	1	0	1	1	5	2	15	7	0	0	2	1	1	10	5	66	117
30-39	女	1	0	2	0	1	4	20	14	0	0	2	1	0	17	4	159	225
	男	0	0	1	1	2	2	23	10	1	1	4	2	0	20	3	62	132
40-49	女	1	1	1	1	3	1	14	3	0	1	0	3	0	14	4	208	255
	男	1	0	0	1	4	3	17	8	0	0	3	0	1	13	4	89	144
50-59	女	2	0	0	2	5	5	40	19	1	2	6	8	0	42	8	163	303
	男	0	0	3	1	10	6	33	18	0	0	4	4	0	28	13	111	231
60-69	女	5	2	6	1	14	7	54	17	2	2	4	13	0	45	12	161	345
	男	0	1	1	0	7	4	34	18	0	2	2	8	0	32	13	115	237
合計	女	9	3	10	5	24	19	138	60	3	5	13	25	0	126	29	791	1260
	男	2	1	6	4	28	17	122	61	1	3	15	15	2	103	38	443	861
総合計		11	4	16	9	52	36	260	121	4	8	28	40	2	229	67	1234	2121

問 18 教育現場等において男女共同参画を進めるために今後どのような事を最も望みますか。

- 1 男性保育士の増員
- 2 女性校長・教頭の増員
- 3 男女平等の意識を育てる授業をくみ入れる
- 4 性別にとらわれない個性を尊重した生活指導、進路指導
- 5 保育士や教員に男女平等の研修を行う
- 6 その他

		1	2	3	4	5	6	0	合計
20-29	女	3	3	7	22	5	2	2	44
	男	2	5	4	24	2	2	0	39
30-39	女	6	3	18	38	6	4	0	75
	男	2	2	8	25	4	3	0	44
40-49	女	7	2	8	61	3	3	1	85
	男	1	4	13	21	3	5	1	48
50-59	女	4	8	15	66	6	1	1	101
	男	0	3	20	41	2	7	4	77
60-69	女	11	3	19	72	8	0	2	115
	男	4	2	30	37	1	3	2	79
合計	女	31	19	67	259	28	10	6	420
	男	9	16	75	148	12	20	7	287
総合計		40	35	142	407	40	30	13	707

問 19 介護は女性が担うことが多いといわれていますが、あなたは介護についてどう思いますか。

- 1 女性がするほうがいい
- 2 女性の負担はやむをえない
- 3 女性だけが負担するのではなく、家族で分担する
- 4 体力のある男性がしたほうがいい
- 5 在宅介護サービスを利用する
- 6 わからない

		1	2	3	4	5	6	0	合計
20-29	女	1	1	37	0	6	0	0	45
	男	0	4	26	1	4	3	1	39
30-39	女	0	5	58	0	9	2	0	74
	男	4	2	29	3	3	3	0	44
40-49	女	0	5	55	0	26	2	0	88
	男	1	5	33	0	9	0	0	48
50-59	女	0	1	68	0	35	1	0	105
	男	3	8	49	1	13	2	1	77
60-69	女	3	5	86	0	21	1	1	117
	男	5	4	54	2	10	2	2	79
合計	女	4	17	304	0	97	6	1	429
	男	13	23	191	7	39	10	4	287
総合計		17	40	495	7	136	16	5	716

問 20 在宅で介護を受ける場合、誰に介護をしてもらいたいですか。

- 1 配偶者（夫または妻）
- 2 息子
- 3 息子の妻
- 4 娘
- 5 娘の夫
- 6 孫
- 7 兄弟・姉妹
- 8 その他の家族・親族
- 9 在宅介護サービス
- 10 その他（ ）

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0	合計
20-29	女	13	0	0	13	0	0	1	0	14	2	1	44
	男	18	2	1	1	0	1	0	0	10	6	0	39
30-39	女	36	0	1	16	0	0	1	2	17	1	1	75
	男	31	0	0	1	0	0	0	0	12	0	0	44
40-49	女	24	1	0	24	0	0	1	2	30	2	1	85
	男	30	1	0	4	0	0	1	1	10	1	0	48
50-59	女	42	2	0	17	0	0	1	0	32	4	3	101
	男	54	0	0	5	0	0	0	1	16	2	0	78
60-69	女	41	0	0	26	0	0	1	1	44	1	1	115
	男	50	0	0	9	0	0	0	0	17	0	3	79
合計	女	156	3	1	96	0	0	5	5	137	10	7	420
	男	183	3	1	20	0	1	1	2	65	9	3	288
総合計		339	6	2	116	0	1	6	7	202	19	10	708

問 21 あなたは、配偶者や恋人から次にあげるような暴力を受けたことがありますか。

受けた暴力で最も多いものを選んでください。

- 1 なぐる、けるなどの身体的暴力
- 2 ののしる、脅すなど言葉の暴力
- 3 性行為の強要などの性的な暴力
- 4 生活費を渡さないなどの経済的暴力
- 5 ない

		1	2	3	4	5	0	合計
20-29	女	1	4	1	0	37	1	44
	男	0	0	1	1	37	0	39
30-39	女	7	5	0	2	60	1	75
	男	1	6	0	0	37	0	44
40-49	女	5	10	2	3	65	2	87
	男	0	3	0	0	44	1	48
50-59	女	5	14	4	6	67	6	102
	男	0	4	0	1	66	5	76
60-69	女	5	14	2	3	75	15	114
	男	0	6	0	0	62	11	79
合計	女	23	47	9	14	304	25	422
	男	1	19	1	2	246	17	286
総合計		24	66	10	16	550	42	708

問 22 男女共同参画社会の実現についてあなたはどのように考えますか。

- 1 男女共同参画社会は当然で、実現に向けて男女とも努力すべきだ
- 2 男女共同参画社会は建て前であって実現は難しい
- 3 そもそも男女共同参画社会の実現など必要とは思わない
- 4 社会のしくみが男性中心社会であるので、男女共同参画社会の実現を妨げている
- 5 そんなことを考えるゆとりがない

		1	2	3	4	5	0	合計
20-29	女	13	16	3	5	7	0	44
	男	17	8	1	8	5	0	39
30-39	女	23	29	2	13	6	2	75
	男	20	9	2	7	6	0	44
40-49	女	39	19	0	18	8	1	85
	男	24	9	1	5	6	3	48
50-59	女	51	23	1	12	11	3	101
	男	41	18	2	9	4	3	77
60-69	女	63	29	3	13	4	2	114
	男	45	19	2	9	1	2	78
合計	女	189	116	9	61	36	8	419
	男	147	63	8	38	22	8	286
総合計		336	179	17	99	58	16	705

問 23 あなたは、「男女共同参画社会」の実現のためには、今後どのようなことが必要だと思いますか。3つ以内で選んでください。

- 1 古いしきたりや慣習を改める
- 2 女性自身が自覚し、知識や能力を高める
- 3 女性が積極的に政治・職場・社会に出て行く
- 4 女性が経済的に自立する
- 5 女性のリーダーをもっと養成する
- 6 男性が認識を改め、理解と協力をする
- 7 家庭・地域・職場・学校での男女平等教育を充実させる
- 8 女性のための制度や社会のしくみを改める
- 9 国や県、市の行事に関心を持つ
- 10 今のままでよい
- 11 その他 ()

		1	2	3	4	5	6
20-29	女	20	14	17	7	5	16
	男	23	5	10	6	8	19
30-39	女	33	26	16	15	5	42
	男	27	9	13	6	4	20
40-49	女	39	40	28	19	6	43
	男	25	13	11	5	7	21
50-59	女	39	51	38	27	7	50
	男	42	24	19	12	6	43
60-69	女	57	62	38	23	10	52
	男	44	32	27	14	13	31
合計	女	188	193	137	91	33	203
	男	161	83	80	43	38	134
総合計		349	276	217	134	71	337

		7	8	9	10	11	0	合計
20-29	女	10	15	4	1	2	21	132
	男	9	14	3	3	1	16	117
30-39	女	28	26	4	2	2	26	225
	男	8	6	1	2	3	33	132
40-49	女	21	21	7	2	3	28	257
	男	15	12	4	1	2	28	144
50-59	女	37	18	16	3	0	17	303
	男	23	19	10	5	1	27	231
60-69	女	32	19	20	2	1	29	345
	男	34	18	2	1	0	21	237
合計	女	128	99	51	10	8	121	1262
	男	89	69	20	12	7	125	861
総合計		217	168	71	22	15	246	2123

問 24 男女がともにいきいきと暮らせる社会をつくるために、これから男性がすべきこと、女性がすべきことはなんだと思いますか。それぞれ3つまで選んでください。

- 1 身の回りのことなど、日常生活で自立する
- 2 経済的に自立する
- 3 自分の考えや行動を自分で決めるなど、精神的に自立する
- 4 家事・育児・介護などに積極的に参加する
- 5 国や県・市町村の政治行政に関心を持ち参画する
- 6 家庭・地域・職場での男女平等について考える
- 7 地域活動や社会活動などにもっと参加する
- 8 その他 ()

		1	2	3	4	5	6	7	8	0	合計
20-29	女	31	8	13	38	4	17	7	1	13	132
	男	26	9	13	28	7	19	2	2	11	117
30-39	女	61	8	10	59	7	32	21	1	26	225
	男	26	3	15	32	4	22	8	2	20	132
40-49	女	66	12	18	64	9	36	20	1	29	255
	男	36	4	11	35	8	16	13	1	20	144
50-59	女	78	11	12	74	14	43	30	1	40	303
	男	59	15	27	40	9	33	24	3	21	231
60-69	女	81	19	15	69	23	30	33	0	75	345
	男	58	12	24	47	20	35	21	2	18	237
合計	女	317	58	68	304	57	158	111	4	183	1260
	男	205	43	90	182	48	125	68	10	90	861
総合計		522	101	158	486	105	283	179	14	273	2121

		1	2	3	4	5	6	7	8	0	合計
20-29	女	12	25	32	10	9	13	9	1	21	132
	男	11	22	24	9	8	18	8	0	17	117
30-39	女	10	54	52	4	28	27	18	1	31	225
	男	8	14	29	11	9	15	15	2	29	132
40-49	女	16	58	65	10	27	28	23	1	27	255
	男	6	23	29	8	12	9	15	0	42	144
50-59	女	21	69	83	7	48	29	28	0	18	303
	男	20	38	47	9	20	22	28	2	45	231
60-69	女	48	54	80	24	35	21	58	0	25	345
	男	11	35	46	8	21	18	33	2	63	237
合計	女	107	260	312	55	147	118	136	3	122	1260
	男	56	132	175	45	70	82	99	6	196	861
総合計		163	392	487	100	217	200	235	9	318	2121

問 25 女性がいろいろな分野で活躍できる社会をつくるために、行政は今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。特に重要だと思うものを3つまで選んでください。

- 1 女性の意見を取りいれるシステムや女性のリーダーをもっと養成する
- 2 市町村の委員会・審議会などの政策決定過程の場に女性を登用する
- 3 育児休業制度や介護休業制度の普及・定着と法律や制度の周知徹底を図る
- 4 保育園・学童保育などの施設を整備する
- 5 男女平等に関する啓発事業を実施する（企業等への啓発を図る）
- 6 学校教育の場で男女平等と相互理解のための学習を充実する
- 7 高齢者介護にかかる女性の負担を軽くするため、各種福祉施策を充実させる
- 8 女性のための相談事業や緊急援助を充実する
- 9 その他（ ）

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計
20-29	女	11	13	30	15	8	9	23	9	3	11	132
	男	17	8	24	10	10	8	18	10	2	10	117
30-39	女	20	15	48	35	23	9	46	9	2	18	225
	男	14	9	27	19	11	5	17	10	2	18	132
40-49	女	21	26	45	32	17	7	55	21	2	29	255
	男	15	17	30	12	13	9	21	8	2	17	144
50-59	女	34	31	66	34	17	23	63	24	1	10	303
	男	21	22	36	26	17	18	47	16	3	25	231
60-69	女	46	53	50	31	26	23	65	27	0	24	345
	男	37	38	39	21	25	14	34	12	2	15	237
合計	女	132	138	239	147	91	71	252	90	8	92	1260
	男	104	94	156	88	76	54	137	56	11	85	861
総合計		236	232	395	235	167	125	389	146	19	177	2121

男女共同参画社会に向けての意識調査報告書

(社会慣習に関する意識調査報告書)

発行：平成 18 年 3 月 31 日

編集：上田市総務部男女共同参画課

長野県上田市材木町 1-2-2

電話 0268-23-5245

制作：(株)上田ワードプロセス企画